

1421
48

大正五年度（第貳卷）

滋賀縣水產試驗場報告

滋賀縣水產試驗場



始



1424-48



大正五年度滋賀縣水産試験場報告

第貳卷

第一 事業部

一、	鯉苗養成及放流事業 (第九年)	一頁
二、	鱒苗養成及放流事業 (第九年)	二頁
三、	鱒苗購入及放流事業 (第九年)	三〇頁
四、	試驗部	三三頁
五、	溜池利用養鯉試驗	三七頁
六、	鱒池移殖試驗	四〇頁
七、	鱒池中養殖試驗	五〇頁
八、	虹鱒池中養殖試驗	五九頁
九、	鱒魚梯試驗	六六頁
十、	鮎飼育試驗	六六頁

大正 7.7.6 内交

一、	鯉苗養成及放流事業 (第九年)	一頁
二、	鱒苗養成及放流事業 (第九年)	二頁
三、	鱒苗購入及放流事業 (第九年)	三〇頁
四、	試驗部	三三頁
五、	溜池利用養鯉試驗	三七頁
六、	鱒池移殖試驗	四〇頁
七、	鱒池中養殖試驗	五〇頁
八、	虹鱒池中養殖試驗	五九頁
九、	鱒魚梯試驗	六六頁
十、	鮎飼育試驗	六六頁
十一、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
十二、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
十三、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
十四、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
十五、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
十六、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
十七、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
十八、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
十九、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十一、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十二、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十三、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十四、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十五、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十六、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十七、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十八、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
二十九、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十一、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十二、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十三、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十四、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十五、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十六、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十七、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十八、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
三十九、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十一、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十二、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十三、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十四、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十五、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十六、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十七、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十八、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
四十九、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十一、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十二、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十三、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十四、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十五、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十六、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十七、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十八、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
五十九、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十一、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十二、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十三、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十四、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十五、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十六、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十七、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十八、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
六十九、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十一、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十二、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十三、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十四、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十五、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十六、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十七、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十八、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
七十九、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十一、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十二、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十三、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十四、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十五、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十六、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十七、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十八、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
八十九、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十一、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十二、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十三、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十四、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十五、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十六、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十七、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十八、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
九十九、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁
一百、	鮎飼育試驗 (續)	六六頁

七、	溫水性魚族養殖ニ關スル試驗	七二頁
イ、	鯉兒養成試驗	七二頁
ロ、	鰻產卵孵化試驗	七五頁
ハ、	鰻飼養試驗	七五頁
八、	臺灣產魚類飼育試驗	七六頁
九、	勢多川下鰻捕獲試驗	七九頁
第三	調查、講習及指導	
一、	漁況調査	八三頁
二、	湖水調査	八三頁
三、	講習及指導	八三頁
四、	魚兒魚卵無償配付	八五頁
五、	縣下養魚概況	九〇頁



大正五年度滋賀縣水産試験場報告 第二卷

事業部

一、鯉苗養成及放流事業 (第九年)

本年度鯉苗放流豫定數ハ前年度ニ同シタ八百萬尾ニシテ内二百萬尾ハ民間養殖業者ヨリ購入シ其ノ他ハ本場ニ於テ養成放流セントスルモノニシテ以下項ヲ追ツテ事業執行經過ノ狀況ヲ記サントス

親魚及飼育

前年度産卵後、リ本年度産卵ニ至ル一ケ年間飼養中斃死減耗數雌百四十九尾雄百五十七尾計三百六十六尾ニシテ大正四年四月及ビ大正五年三月ノ兩回ニ四百九十四尾ノ補充ヲナシタルヲ以テ同五年四月末日親魚現在數ハ雌一千二百八十六尾雄一千七百十五尾ニシテ總數三千〇一尾之レヲ飼養池一千百九十四坪(十九池)ニ放養シ雌雄ノ分養及飼養法等前年度ニ異ナラズ餌料ハ前年度ヨリ十日間晚レテ三月二十七日ヨリ給與シ始メ以後漸次食慾ノ増進ニ伴ヒ給餌量ヲ増加シ専ラ壓搾蚕蛹及田螺ノ碎破シタルモノヲ用ヒ生殖素ノ成熟シタルモノヨリ取り揚ゲ産卵池ニ移シテ五月十日ヨリ七月六日ニ至ル此

ノ間前後十五回ニ産卵セシメタリ
 産卵池ニ移シタル親魚ハ毎回産卵終ルヤ直チニ飼養池ニ放還シテ餌料ヲ與ヘ翌年採卵
 ニ差支ナキ様生殖機能ノ回復ニカメタリレガ雄魚ノミハ更ニ飼養池ヨリ取り揚ケ兩回
 ノ産卵ニ使用シタルモノ不尠今此等ノ親魚飼養ニ供シタル前一箇年ノ給餌量ヲ示セバ
 左表ノ如シテ壓搾蚕蛹九百八十二貫九百七十匁田螺七百九十三貫二百匁ヲ要シ給餌
 日數三月二十七日ヨリ十二月十八日ニ至ル此ノ間二百二十二回ニ給與セリ之レヲ月別
 ニ表示スレバ左ノ如シ

給餌量

月次	田螺		月次	田螺	
	飼	量		飼	量
三月	四	二四・七〇〇	九	三	一四〇・一〇〇
四月	三	二九・五〇〇	十	二	九七・三六〇
五月	三	二九・五〇〇	十一月	二	五・六六〇
六月	三〇	一七二・〇〇〇	十二月	四	一三・〇〇〇
七月	三二	一八三・〇〇〇	計	二三三	九八一・九七〇

採卵及孵化

産卵池ハ前年ニ同シク叩池面積八坪ニシテ水深二尺ノモノ四個ヲ使用セリ採卵及ビ孵
 化ノ方法モ又從來ニ異ナルコトナシ産卵期間ハ五月十日ヨリ七月六日ニ至ル五十八日
 間ニシテ此ノ間十五回ニ産卵セシメタリ産卵チナシタル雌魚ハ一千〇五十六尾ニシテ
 此レニ配合シタル雄魚ハ二千百七十九尾ナリ其ノ他ノ雌魚ハ生殖素ノ生熟不完全ニ終
 リタルモノ及池中自然放卵ヲナセルモノナリ雄魚ハ前記ノ如ク兩回ノ産卵ニ配合使用
 シタルモノ少ナカラズ

採卵總數一〇四九〇五五〇〇粒ヲ得タリ即チ雌一尾ニ對スル採卵數平均九九三四二粒
 ニ相當シ前年度採卵數ニ比較シ一尾ニ付二五一一八粒ヲ減シタリ之レ主トシテ新タニ
 補充魚トシテ購入シタル小形ナル親魚ノ内百六十餘尾ヲ使用セシニヨル一回ノ採卵數
 最多一〇一四〇〇〇粒最小五四六〇〇〇粒ニシテ平均六九九三七〇〇粒トス産卵
 池ニテ産付シタル着卵魚巢ハ取り揚ゲ全部本場内孵化池ニ收容シテ孵化セシメタリ
 孵化魚兒ハ孵化後數日間孵化池ニ飼養シ後チ取り揚ゲ搬出シテ本場付屬産根養魚場飼

八月	三	八四・〇〇〇	計	二三三	七九三・一〇〇	九八一・九七〇
----	---	--------	---	-----	---------	---------

養池二十七池ニ放養ス此ノ取揚ゲ放養魚兒數一千二百十三萬二千二百尾ニシテ孵化生存率(採卵數ニ對スル)一一六%ニ相當ス即チ一回ノ取揚孵化魚兒數十六萬尾乃至二百〇五萬五千尾ニシテ平均八十萬八千八百十三尾トス孵化生存率ノ良好ナルハ第六回採卵ノ二二四%トシ最モ不良ナルヲ第五回ノ一八%トス今採卵孵化ノ概要ヲ表示スレバ左表ノ如シ

採卵親魚表

採卵回数	系統	親魚數		雌ノ体長		雄ノ体長		雌年	雄齡
		雌	雄	體長	體量	體長	體量		
第一回	大和鯉	102	295	18.0	400	17.5	380	四才乃至六才	三才乃至五才
第二回	全	165	250	16.5	330	15.9	550	四才乃至十三才	三才乃至九才
第三回	全	55	27	15.0	450	14.0	400	三才乃至十才	三才乃至十才
第四回	全	56	27	15.0	400	15.5	400	六才乃至十四才	三才乃至九才
第五回	全	62	29	17.6	220	16.7	100	四才乃至七才	三才乃至十才

採卵回数	系統	親魚數		雌ノ体長		雄ノ体長		雌年	雄齡
		雌	雄	體長	體量	體長	體量		
第六回	全	103	263	16.0	400	15.0	400	四才乃至五才	三才乃至十才
第七回	全	59	224	19.0	800	17.0	380	四才乃至十一才	三才乃至十六才
第八回	全	75	165	18.0	750	16.0	580	四才乃至八才	三才乃至十二才
第九回	全	65	151	28.5	250	27.0	430	四才乃至十二才	三才乃至十才
第一〇回	全	52	106	26.8	600	26.2	470	四才乃至十三才	三才乃至十一才
第一一回	全	53	94	20.0	1500	17.0	1000	三才乃至十六才	三才乃至十一才
第一二回	全	56	93	19.5	200	16.0	430	四才乃至十五才	三才乃至十一才
第一三回	全	43	95	17.0	700	15.0	500	四才乃至十一才	三才乃至十一才
第一四回	全	67	154	23.5	300	28.0	250	四才乃至十七才	四才乃至十一才
第一五回	全	45	136	19.0	100	17.0	550	四才乃至十六才	四才乃至十一才
計		1056	2179						

産卵孵化表

採卵回数	着卵材料		産卵時	採卵數	孵化時日	孵化魚兒 搬出尾數	百分率 % 使用
	材料	量					
第一回	日蔭鱈	二・六七五	自五月十日午前十一時 至五月十一日午後四時	一〇・一四〇・〇〇〇	自五月十四日午前六時 至五月十六日正午	一・八〇五・〇〇〇	一七・六
第二回	同上	上三・三五〇	自五月十四日午前四時 至五月十九日午後二時	八・〇一〇・〇〇〇	自五月十八日午前八時 至五月二十四日正午	六・五・〇〇〇	七・八
第三回	同上	上八・五五〇	自五月十六日午前四時 至五月十七日午後三時	六・八四〇・〇〇〇	自五月二十日午前四時 至五月二十三日午後六時	二・五五・〇〇〇	三・七
第四回	同上	上二・〇〇〇	自五月二十日午前九時 至五月二十三日午前九時	七・二〇〇・〇〇〇	自五月二十四日午前六時 至五月二十七日午前十時	七三〇・〇〇〇	一〇・一
第五回	同上	上一・七〇〇	自五月廿六日午前二時 至同月同日午後四時	八・七七五・〇〇〇	自五月廿九日午前十時 至同月三十日午後六時	一六〇・〇〇〇	一・八
第六回	同上	上一五・三〇〇	自五月卅一日午前四時 至六月一日午後五時	九・一八〇・〇〇〇	自六月三日午前九時 至同月四日午後六時	二・〇五五・〇〇〇	二・四
第七回	同上	上九・六〇〇	自六月四日午前一時 至同月同日午後二時	六・四四〇・〇〇〇	自六月六日午前六時 至同月七日午後六時	九六一・四〇〇	一五・四
第八回	同上	上一〇・六五〇	自六月八日午前十一時 至同月九日午前四時	七・二五・五〇〇	自六月十日午前六時 至同月十二日午前六時	七六〇・〇〇〇	一〇・七
第九回	同上	上一三・二二五	自六月十三日午前九時 至同月十四日午前九時	六・五六・五〇〇	自六月十五日午前八時 至同月十七日午前六時	九〇〇・〇〇〇	一三・七
第一〇回	同上	上九・三七五	自六月十六日午前十一時 至同月同日午後一時	五・六二五・〇〇〇	自六月十八日午前十一時 至同月十九日午後六時	四〇〇・〇〇〇	七・一
第一一回	同上	上一二・三七五	自六月二十日午前四時 至同月廿一日午前四時	六・一八七・五〇〇	自六月廿二日午前十一時 至同月廿四日午前十一時	九五二・八〇〇	一五・四
第一二回	同上	上一四・一七五	自六月廿三日午前三時 至同月廿五日午前五時	七・〇八七・五〇〇	自六月廿五日午前六時 至同月廿七日午後六時	四四〇・〇〇〇	六・二

魚兒ノ養成

産根養魚場飼養池ハ前年度秋季飼養魚取揚後其ノ儘池水ヲ落出シテ各期間池底ヲ乾涸シ四月ニ至リ魚兒放養準備トシテ害蟲驅除及ビ地中ニ繁裁シタル雜草ヲ除キ且ツ市中ヨリ流入シタル有機物質ヲ分解シテ餌蟲ノ蕃殖ヲ促サンガ爲メ四月廿七日ヨリ六月廿四日ニ亘リ池面一百坪ニ對シ生石灰約二十貫匁ノ割ヲ以テ總量二千九百廿四貫匁(七百卅一俵)ヲ撒布シ後テ漸次池水ヲ停溜セシメテ更ニ醬油粕ヲ池面一坪ニ對シ四百七十九匁強ノ割ニテ五月一日ヨリ六月三十日迄ニ總量六千九百八十四貫三百匁ノ施肥ヲナシ天然餌料ノ増殖ヲ計リシガ餌蟲ノ發生前年ヨリ早ク五月十八日ヨリ漸次發生シ始メ七月七日ニ至リ全ク消滅セリ最モ盛ニ發生セシハ六月七日ヨリ全月二十七日迄トス此ノ如クニシテ放養準備ヲ了ヘ餌蟲ノ繁殖盛ナル池ヨリ魚兒ヲ放養スルコト五月十七日ヨ

第一三回	第一四回	第一五回	計
同上	同上	同上	日蔭鱈
上七・八三〇	上一〇・二六〇	上七・八〇〇	一六・三五五
自六月廿九日午前三時 至同月三十日午前十時	自七月一日午前四時 至同月二日午前十一時	自七月六日午前四時 至同月同日午前十一時	自五月十日午前十一時 至七月六日午前十一時
四・三〇六・五〇〇	六・一五・〇〇〇	五・四六〇・〇〇〇	一〇・九一五・五〇〇
自七月一日午前六時 至同月三日午後六時	自七月五日正午 至同月八日午前六時	自七月九日午前七時 至同月十四日午前六時	自五月十四日午前六時 至七月九日午前七時
七二五・〇〇〇	七三三・〇〇〇	六〇〇・〇〇〇	二・一三三・一〇〇
一六・六	一一・六	一一・二	均平 一六・六
五八	七四	五二	一〇六〇

リ七月十二日ニ至ル三十七回ニ本場内孵化池ヨリ取揚ケタル魚兒一千二百十三萬二千二百尾ヲ左ノ割合ニテ放養セリ

五月中放養ニ係ルモノ飼養池 六面 魚兒數 三・四一五・〇〇〇尾 坪當リ放養數 一、二〇〇尾
 六月中放養ニ係ルモノ飼養池 四面 魚兒數 六、六二九・二〇〇尾 全 上 八二〇尾
 七月中放養ニ係ルモノ飼養池 七面 魚兒數 二・〇八八・〇〇〇尾 全 上 五六〇尾
 飼養池放養ノ魚兒ハ池中天然餌料食了ヲ俟テ人工餌料トシテ蠶蛹粉小麥粉及麩(からぶ)ノ三種ヲ給與シ常ニ池水ノ調節水藻及萍ノ除去ニ務メタリ水深ハ五寸乃至二尺ニシテ飼養中ノ水温最高八月七日ノ三十四度四、最低五月十九日ノ十八度二(午前十時觀測)ニシテ池水ノ變化及病魚ノ發生等ナク魚兒ノ發育經過良好ナリ
 人工餌料ヲ給シ始メタルハ六月七日(即チ放養後七日乃至二十日經過後)ニシテ之レヨリ九月二十九日ニ至ル此ノ間一池ノ給餌日數六十二日乃至百〇七日ニシテ一日ノ給餌量最少二貫百五十匁最多三十一貫八百二十匁平均一日ノ給餌量十九貫〇六十匁給餌總量小麥粉三十八貫七百九十匁蠶蛹粉八百九十六貫四百四十匁麩粉一千百〇四貫百三十匁ヲ要セリ即チ前年度ニ比シ小麥粉九十匁麩粉三十八貫八百八十匁ヲ増シ蠶蛹粉二百〇五貫五百二十匁ヲ減シタリ投餌量月別表示スレバ左ノ如シ

月別	投餌日數	一日ノ投餌量		餌量別總量		
		最多	最少	小麥粉	麩粉	蠶蛹粉
六月	三	七、二一〇	二、一五〇	二一、二四〇	一八、三〇〇	六〇、二七五
七月	三	二四、七六〇	一一、三三五	一七、五五〇	二五、五六〇	三〇一、三五五
八月	三	三、一八〇	三〇、六一〇	一	四八五、四一〇	四八五、四〇〇
九月	三	二五、五四〇	八、六四〇	一	三四五、八六〇	四九、四〇〇
計	一〇七			三八、七九〇	一、一〇四、一三〇	八九六、四四〇

飼養期間ハ放養始メ五月十七日ヨリ取揚終了十月二十日迄百五十七日ニシテ一池ニ對スル飼養日數七十八日乃至百五十三日トス

取揚ハ九月十八日ヨリ着手シ十月二十日ニ至ル三十一回ニ全部ヲ取揚終了セリ
 取揚魚ハ前年ニ比シ体勢稍々小ニシテ平均体量ニ零寸一分体量零匁一分ヲ減シ即チ平均体長一寸五分体量零匁四分三厘ニ相當シ總尾數六百二十二萬四千八百四十尾ヲ得之レヲ琵琶湖放流魚トシテ九月二十一日ヨリ十月二十四日ニ至ル十六回ニ順次搬出シ本場放流船及雇入生洲船三艘ヲ使用シテ搬出ノ當日若クハ其ノ翌日ニ琵琶湖各所へ放流セリ以上魚苗飼育ノ概要下ノ如シ

飼育成蹟概要

飼養池面積 (三池)	一四、五七三坪	放養期日	自五月十七日 至七月十二日	三七回
放養尾數	一二、一三二、二〇〇尾	飼育日數	自七十八日 至百五十三日	
取揚尾數	六、二二四、八四〇尾	取揚期日	自九月十八日 至十月二十日	三一回
減耗率	四八、七%	放養時平均体形	零寸三分 零分〇三厘	
餌料別及數量	蠶蛹粉 八九六、四四〇分 小麥粉 三八、七九〇分 穀粉 一、一〇四、一三〇分	投餌ヲ始メタル時	自五月七日 至七月二十日	
取揚魚一萬尾ニ對スル餌量	三、二七六分強	投餌日數	六十二日 乃至一〇七日	
取揚魚平均体形	一寸五分零分四分三厘強			

鯉苗ノ購入

從來ニ等シク民間鯉苗養成ノ指導ヲ行ヒ稻田ヲ利用シ農家ノ副業的養殖ヲ獎勵シ秋季ニ至リ是等當業者ノ生産シタル鯉苗ヲ沿湖各所ニ於テ購入放流セリ今購入成績ヲ郡別ニ記載スレバ左ノ如シ

郡別	一 買上數量	全上尾數	同上金額
----	--------	------	------

滋賀郡	一六、八〇〇	六、八四〇	二、六四八
栗太郡	五五、四五〇	二〇、〇九〇	八、一三〇
野洲郡	三六、三六〇	二、九八	六、一〇〇
蒲生郡	六八、九〇〇	四三、四四〇	一、一九二、七三〇
神崎郡	一一、〇八、七八五	六九七、三〇四	七七〇
愛知郡	一八、五、六〇〇	八七、五〇〇	三、一四一、九五〇
犬上郡	二六、一九〇	一三、四八二	四六、二八〇
坂田郡	三、九三〇、一〇五	二、一〇一、六四四	七、〇四二、〇二〇
東淺井郡			
伊香郡			
高島郡			
計			

百々ニ對スル購入價格 自一寸五分至三寸 貳拾壹錢 自三寸一分至五寸 拾四錢

放流

放流魚苗ハ前記ノ如ク本場養成ニ係ルモノ六百二十二萬四千八百四十尾及ビ本年度購入魚苗二百十萬一千六百四十四尾ニ前年度購入シタル放流殘魚九千七百八十二尾ヲ加ヘ總數八百三十三萬六千二百六十六尾ヲ九月二日ヨリ十月二十四日ニ至ル前後五十回ニ放流スルコト左ノ如シ

本場養成ニ係ルモノ 三三、三四、三四〇尾 體長一寸零二分 體量自零分至九分零分 自九月二十一日起至十月二十四日

民間養成魚購入ニ係ルモノ 二、二、四、六尾 體長一寸五分 體量自零分至四分五厘 自九月二十二日起至十月十九日

放流地点別

湖南區 二、一一二、八三八尾
 湖東區 四、七四〇、三二八尾
 湖西區 一、四八三、一〇〇尾
 計 八、三三六、二六六尾

尙放流地点ヲ細別スレバ下ノ如シ

放流回数	放流日時	放流場所	放流尾數	放流魚ノ體長	平均體量	記事
第一回	大正五年九月二日	縣設第四禁漁區	九、七六二	自三寸一分至五寸	五.〇〇	前年度購入魚
第二回	九月二日	同上	六、九四〇	自一寸五分至五寸	一.六三	本年度購入魚
第三回	九月三日	同上	一、五、一〇八	自一寸五分至五寸	二.一九	同上
第四回	九月四日	同上	七、六二〇	自一寸五分至五寸	一.五三	同上
第五回	九月四日	蒲生郡冲島沿岸	三、五、一三三	自一寸五分至五寸	一.七四	同上
第六回	九月五日	縣設第四禁漁區	九、四、五三	自一寸五分至五寸	二.二五	同上
第七回	九月五日	蒲生郡岡山沖	八、八二六	自一寸五分至五寸	二.〇五	同上
第八回	九月六日	縣設第四禁漁區	八、八五七	自一寸五分至五寸	二.一五	同上
第九回	九月六日	野洲郡野洲川北流沖	七〇、三〇〇	自一寸五分至五寸	一.七六	同上
第一〇回	九月七日	縣設第四禁漁區	三、〇、四八	自一寸五分至五寸	二.九	同上
第一一回	九月七日	縣設第三禁漁區	七、七三二	自一寸五分至五寸	一.七三	同上
第一二回	九月八日	縣設第四禁漁區	二、四、二九〇	自一寸五分至五寸	二.三	同上
第一三回	九月八日	縣設第三禁漁區	九、三、二四	自一寸五分至五寸	二.〇二	同上

第一四回	九月八日	蒲生郡冲島沿岸	三八.八三	自一寸五分至五寸	一.八六	同上
第一五回	九月九日	神崎郡伊崎間 蒲生郡冲島	六九.五二四	自一寸五分至五寸	一.六三	同上
第一六回	九月十日	愛知郡愛知川尻	一〇七.五七三	自一寸五分至五寸	一.七三	同上
第一七回	九月十日	蒲生郡冲島沿岸	一五.六〇六	自一寸五分至五寸	一.六	同上
第一八回	九月十二日	縣設第三禁漁區 及伊庭内湖	一九〇.〇五五	自一寸五分至五寸	一.九	同上
第一九回	九月十二日	滋賀郡堅田沖	一五.六四八	自一寸五分至五寸	一.七三	同上
第二〇回	九月十三日	愛知郡愛知川尻	二九.八八二	自一寸五分至五寸	三.〇〇	同上
第二一回	九月十三日	縣設第二禁漁區	一九.〇九〇	自一寸五分至五寸	二.九四	同上
第二二回	九月十四日	愛知郡愛知川尻	一九.四一四	自一寸五分至五寸	三.三	同上
第二三回	九月十四日	縣設第二禁漁區	一六.三七〇	自一寸五分至五寸	三.四二	同上
第二四回	九月十五日	愛知郡愛知川尻	三〇.八〇五	自一寸五分至五寸	三.三七	同上
第二五回	九月十五日	縣設第二禁漁區	二九.九二	自一寸五分至五寸	二.二六	同上
第二六回	九月十六日	大津市沖	一七.五六〇	自一寸五分至五寸	二.九〇	同上
第二七回	九月十八日	坂田郡長濱町沖	三.七三〇	自一寸五分至五寸	一.七三	同上

第二八回	九月廿一日	東淺井郡尾上沖	二九.八〇〇	自一寸至三寸	〇.五〇	養成魚
第二九回	九月廿二日	坂田郡長濱町沖	二四.八〇〇	自一寸至三寸	〇.五〇	同上
第三〇回	九月廿五日	同上	二五.三〇〇	自一寸至三寸	〇.五〇	同上
第三一回	九月廿六日	東淺井郡尾上沖	三〇.四〇一	自一寸至三寸	〇.三〇	同上
第三二回	九月三十日	滋賀郡堅田沖	三五.六〇〇	自一寸至三寸	〇.五〇	同上
第三三回	十月二日	野洲郡吉川沖	四二.〇〇〇	自一寸至三寸	〇.五〇	同上
第三四回	十月三日	縣設第二禁漁區	三六.四〇〇	自一寸至三寸	〇.五〇	同上
第三五回	十月三日	同上	二七.〇三六	自一寸五分至五寸	一.二七	購入魚
第三六回	十月五日	滋賀郡堅田沖	三三.四〇〇	自一寸至三寸	〇.五〇	養成魚
第三七回	十月五日	滋賀郡坂本沖	四〇.〇〇〇	自一寸五分至三寸	一.三五	購入魚
第三八回	十月七日	滋賀郡堅田沖	五七.七〇〇	自一寸五分至三寸	一.五	同上
第三九回	十月七日	縣設第二禁漁區	一〇二.六九五	自一寸五分至三寸	一.五	同上
第四〇回	十月七日	同上	四三.一四〇	自一寸至二寸	〇.五	養成魚
第四一回	十月十日	縣設第四禁漁區	四五.一〇〇	自一寸至二寸	〇.五	同上

第四二回	十月十一日	同	上	八三、〇九三	自一寸至二寸	一、六〇	購入魚
第四三回	十月十二日	同	上	五四九、七〇〇	自一寸至二寸	〇、三五	養成魚
第四四回	十月十五日	野洲郡	吉川沖	六四六、三〇〇	自一寸至二寸	〇、三五	同上
第四五回	十月十五日	野洲郡	吉川沖	二六、二六三	自一寸五分至五寸	二、五五	購入魚
第四六回	十月十八日	伊香郡	塩津沖	四五二、〇〇〇	自一寸至三寸	〇、五〇	養成魚
第四七回	十月十八日	縣設第四禁漁區		四三、七〇〇	自一寸至二寸	〇、三五	同上
第四八回	十月十九日	滋賀郡	堅田沖	四、二七七	自一寸五分至五寸	二、三〇	購入魚
第四九回	十月二十日	高島郡	大溝町沖	四八、九〇〇	自一寸至三寸	〇、五〇	養成魚
第五〇回	十月廿四日	縣設第四禁漁區		二七一、四〇〇	自一寸至二寸	〇、三五	同上
計				八、三三六、二六六			

一、鱒苗養成及び放流事業

(一) 親魚ノ捕獲及び採卵

親魚漁場ハ天野川以下河川十二箇所ノ築並ニ其ノ附近ニ散在セル鯪ヲ主トシ往往小糸

網四手網等ニテ捕獲セルモノノ内優良ナルモノハ之ヲ用ヒ凡テ七採卵場ニ於テ蒐集シ十月二十一日ヨリ十二月五日マデニ終レリ此ノ間ニ漁獲セシモノ總計二千四百五十七貫九百二十五匁ニシテ一日間ノ漁獲高ノ最モ多キハ十月三十一日姉川築漁一百二十九貫四百三十匁ニシテ最モ少キハ十一月七日ノ同築漁一百八十匁ナリ就中採卵ニ使用セシ親魚ハ雌三千六百四十一尾雄二千一百七十九尾ニシテ雌一尾ノ平均採卵數九百九十九粒ナリ採卵總數三百六十七千粒ニシテ例年ヨリ稍少キハ漁獲セルモノノ内未ダ成熟セザルモノ多カリシガ爲ナリ各採卵場ニ於ケル漁獲高及ビ採卵數其ノ他左ノ如シ

採卵場	漁場	採卵期間	漁獲高	親魚數	一日採卵數	採卵數	雌一尾平均採卵數
		始		雌	最多		
		終		雄	最少		
天野川	川	十月廿六日	七、六二〇	二二九	五、九〇〇	二、〇〇〇	一九五、七〇〇
同上	湖	十一月十一日	二、八五〇	四三	三、〇〇〇	三、七〇〇	四九、二〇〇
姉川	川	十月廿二日	三八、〇〇〇	三九二	一一〇、〇〇〇	四、〇〇〇	三七五、〇〇〇
同上	湖	十月廿三日	二五、八四〇	四〇八	五、〇〇〇	六、〇〇〇	四〇一、七〇〇
余呉川	川	十月廿二日	四七、二〇〇	三五	二五、〇〇〇	一、五〇〇	三〇、五〇〇
同上	湖	十月廿二日	九〇、九九〇	二二三	七、〇〇〇	八、〇〇〇	三三五、二〇〇

知内川	知内川	十月廿四日	十二月廿一日	八八.五〇	二二七	一一八	九八.七〇〇	一.〇〇〇	二〇九.〇〇〇	九二二
同上	石田川	十月三十日	十二月十六日	三九.一〇〇	九七	四三	三三.〇〇〇	一.〇〇〇	六四.二〇〇	八一三
同上	湖	十月廿一日	十二月廿七日	三三.四三〇	五六一	三四六	一四一.七〇〇	二.五〇〇	五七八.九〇〇	九六六
安曇川	川	十月三十日	十二月廿八日	三〇.五二四〇	二四八	一八四	三六.〇〇〇	五.〇〇〇	二四九.〇〇〇	一.〇〇四
同上	湖	十月廿一日	十二月廿四日	三四九.三七〇	四九四	二五一	九四.〇〇〇	二.〇〇〇	四七六.〇〇〇	九六四
野洲川	野洲川	十月廿二日	十二月十七日	六八.六七〇	一七二	一一七	四二.五〇〇	二.〇〇〇	一八五.二〇〇	一.〇七七
同上	和邇川	十月廿五日	十一月十日	九四〇	—	—	—	—	—	—
同上	仁保川	十月廿二日	十一月五日	一六.三七〇	一三	七	八.〇〇〇	一.〇〇〇	一三.〇〇〇	一.〇〇〇
同上	湖	十月廿二日	十二月十八日	二四三.八三五	二五二	一七〇	八九.五〇〇	四.〇〇〇	二九四.八〇〇	一.一六九
宇曾川	川	十月廿七日	十一月十日	八五.八〇〇	一四二	九七	四八.〇〇〇	二.〇〇〇	一五一.八〇〇	一.〇七六
同上	湖	十月廿八日	十一月十日	六四.〇〇〇	一〇六	七五	三六.〇〇〇	二.〇〇〇	一〇八.三〇〇	一.〇二二
合計		十月廿一日	十二月四日	三.四五七.九二五	三.六四二	二.一七七	一四一.七〇〇	一.〇〇〇	三.六〇七.〇〇〇	九七九

右探卵場ニ於テ使用セシ親魚ノ体長体重ハ左ノ如シ

天野川	姉川	余呉川	知内川	安曇川	野洲川	宇曾川	平均
最大	体長	一八.五	一八.〇	一四.八	一九.九	二五.〇	二〇.五
体形	体重	四五〇	四一〇	二五〇	七〇〇	七二五	五九〇
最小	体長	一〇.五	一一.三	一二.五	九.五	一一.五	一〇.五
体形	体重	九〇	一三〇	一三〇	八五	一三八	一一五
平均	体長	一五.〇	一三.〇	一一.〇	一〇.五	一五.五	一三.七
体形	体重	二八八	二〇九	一八七	一六五	三〇〇	二二〇

即チ最大二尺五寸七寸七五分ノモノヨリ最小一尺〇五分九寸ノモノニ及ビシモ最モ多ク用ヒシモノハ一尺四五寸二百三四十寸ノモノナリ
探卵期中ノ氣象ハ各探卵場ニ於テ毎日十時一回宛観測セリ其ノ成績左ノ如シ

午前十時	探卵場	天野川	姉川	余呉川	知内川	安曇川	野洲川	宇曾川
------	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----

大上川	天野川	姉川	余呉川	知内川	石田川	安曇川	仁保川	合計	大正貳年度		大正參年度		大正四年度		大正五年度		平均	
									漁獲	採卵	漁獲	採卵	漁獲	採卵	漁獲	採卵	漁獲	採卵
六三	七六六	九一九		五四八	五九九	三、一八七		六、五二二	三、九〇〇	二、〇〇〇	四、五二〇	一、六〇〇	三、三〇〇	六、四〇〇	二、〇〇〇	七、九〇〇	一〇、七三三	一三、九〇七
三四、四〇〇	三七七、八〇〇	三八一、一〇〇		一八五、二〇〇	二、五、八〇〇	九六四、〇〇〇		二、三三四、四二〇	二二、〇〇〇	一、一〇〇	一四、五〇〇	三、二〇〇	一、四、五〇〇	二、一、〇〇〇	三、三〇〇	一〇、三三六	二二、八四四	三〇、三三六
八一	八〇五	一八〇		三九五	九九	二、〇五九		四、四五八	四、二〇〇	一、四〇〇	一、四、五〇〇	三、二〇〇	一、四、五〇〇	六、四〇〇	三、三〇〇	一〇、七三三	二二、八四四	三〇、三三六
四一、〇〇〇	二五〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇		一六八、〇〇〇	三五、五〇〇	一、三三八、〇〇〇		二、三四一、一〇〇	二、〇〇〇	一、〇〇〇	一、四、五〇〇	三、二〇〇	一、四、五〇〇	六、四〇〇	三、三〇〇	一〇、七三三	二二、八四四	三〇、三三六
一七	三六五	二七		五九六	一〇三	二六八		一、九四二	八、三三〇	二七	一、四、五〇〇	三、二〇〇	一、四、五〇〇	六、四〇〇	三、三〇〇	一〇、七三三	二二、八四四	三〇、三三六
一〇、〇〇〇	一七三、〇〇〇	一六、一〇〇		二七三、〇〇〇	四、五〇〇	一、九四、〇〇〇		一、〇八一、〇〇〇	一、三〇〇	一、〇〇〇	一、四、五〇〇	三、二〇〇	一、四、五〇〇	六、四〇〇	三、三〇〇	一〇、七三三	二二、八四四	三〇、三三六
二二、四〇〇	八三、〇〇〇	二七、一五〇		二七三、〇〇〇	一四、二八〇	二〇二、〇〇〇		七、四二二、九六〇	七、〇〇〇	二、〇〇〇	一、四、五〇〇	三、二〇〇	一、四、五〇〇	六、四〇〇	三、三〇〇	一〇、七三三	二二、八四四	三〇、三三六
一、〇〇〇	二四〇、七〇〇	四八〇、〇〇〇		一四七、七〇〇	五、六〇〇	六八七、〇〇〇		二、〇〇一、二〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、四、五〇〇	三、二〇〇	一、四、五〇〇	六、四〇〇	三、三〇〇	一〇、七三三	二二、八四四	三〇、三三六
一〇八、二〇〇	一五、四〇〇	九二、三〇〇		八五、九〇〇	二六、六〇〇	九四、九五〇		五、三四〇、一〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、四、五〇〇	三、二〇〇	一、四、五〇〇	六、四〇〇	三、三〇〇	一〇、七三三	二二、八四四	三〇、三三六
	二、三〇〇、〇〇〇	二、二二一、〇〇〇		二九六、〇〇〇	八七、〇〇〇	三六六、〇〇〇		一、八四三、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、四、五〇〇	三、二〇〇	一、四、五〇〇	六、四〇〇	三、三〇〇	一〇、七三三	二二、八四四	三〇、三三六

大上川	天野川	姉川	余呉川	知内川	石田川	安曇川	仁保川	合計	大正貳年度		大正參年度		大正四年度		大正五年度		平均	
									漁獲	採卵	漁獲	採卵	漁獲	採卵	漁獲	採卵	漁獲	採卵
三八、四〇〇	九一、五〇〇	三六、〇〇〇	二〇、二五〇	二、三、六〇〇	一、一、八〇〇	三、五、四〇〇	三、五、〇〇〇	一、五、一五〇	四、六、二二〇	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	
九一、五〇〇	三、六〇〇	三、二、六〇〇	四、四、〇〇〇	五、一、三〇〇	三〇、七〇〇	九一、〇〇〇	一、六、〇〇〇	四、三、九、四〇〇	四、六、二二〇	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	
四六、二二〇	一、四、三、〇〇〇	一〇三、〇〇〇	四、四、〇〇〇	五、一、三〇〇	三〇、七〇〇	九一、〇〇〇	一、六、〇〇〇	二、九、一、三九〇	四、六、二二〇	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	
一、四、三、〇〇〇	一、〇、〇〇〇	一〇三、〇〇〇	九〇、〇〇〇	一、四、三、〇〇〇	一、一〇、〇〇〇	一、一〇、〇〇〇	七、〇、〇〇〇	四、三、二、一〇〇	四、六、二二〇	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	
四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	五、三、八一〇	一、八、九五〇	一、四、三、〇〇〇	二、四、六〇〇	三、八〇、一〇〇	六、三、〇〇〇	一、八、三、五〇〇	四、三、八三〇	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	
五、〇〇〇	六、三、〇〇〇	一、四、四、〇〇〇	七、七、四〇〇	一、四、三、〇〇〇	七、〇、〇〇〇	三、八〇、一〇〇	一、二、〇〇〇	六、四、〇〇〇	四、三、八三〇	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	
三、九、二二〇	九一、五〇〇	一、四、八、二七〇	八、〇五〇	一、四、三、〇〇〇	一、二、〇〇〇	一、二、〇〇〇	二、九、九〇	四、〇、五、七八〇	三、九、二二〇	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	
九一、五〇〇	七、三、〇三三	一〇一、一七一	五、五〇〇	一、四、三、〇〇〇	二、六、二二〇	一、九、五、〇〇〇	五、〇、〇〇〇	六、九、四、九〇〇	九一、五〇〇	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	
七、三、〇三三	一〇一、一七一	二八、八〇五	五、五〇〇	一、四、三、〇〇〇	二、六、二二〇	一、九、五、〇〇〇	五、〇、〇〇〇	一、五、〇、〇〇〇	七、三、〇三三	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	
一、七、四、五〇〇	二、〇、九〇〇	一、〇、一、七七一	六、二、三三二	一、四、三、〇〇〇	二、六、二二〇	一、九、五、〇〇〇	四、七、二、七八	一、三、七、六五三	一、七、四、五〇〇	一、四、三、〇〇〇	四、三、八三〇	六、三、〇〇〇	三、九、二二〇	九一、五〇〇	七、三、〇三三	一、七、四、五〇〇	二一、二、六七	

(二) 卵子孵化及び魚兒飼育

各採卵場ニテ採卵シタル卵子ハ十月廿一日ヨリ十二月五日ニ至ル四十六日間ニ之ヲ六期ニ區別シテ本場知内孵化場ニ收容セリ

採卵ヨリ發眼マデニ要セシ日數ノ最モ少キハ三十一日ニシテ最モ多キハ三十九日ナリ

採卵ヨリ孵化マデニ要セシ日數ノ最モ少キハ二十五日ニシテ最モ多キハ三十五日ナリ

キハ初期採卵ノモノニシテ晩キハ終期採卵ノモノナリ卵子ノ孵化ハ十一月八日ヨリ之ヲ始メ二月二十八日ニ終了セリ孵化總數三百拾四萬二千一百五十六尾ニシテ其ノ孵化百分率八八〇トス死卵數四十三萬二千八百四十四粒ノ内運搬中二七%發眼前〇八%發眼後八五%欠損ノ割合ナリトス發眼前ノ欠損大ナラザルハ檢卵ヲ省略セシモノ多カリシガ爲ナリ此等ノ經過ヲ表示スレバ左ノ如シ

第一期	第二期	第三期	第四期	第五期	第六期	全部
收容期 始 10月2日 終 10月7日	收容期 始 10月7日 終 11月1日	收容期 始 11月1日 終 11月6日	收容期 始 11月6日 終 11月11日	收容期 始 11月11日 終 11月16日	收容期 始 11月16日 終 11月21日	收容期 始 10月2日 終 11月21日
採卵期 始 10月2日 終 10月6日	採卵期 始 10月7日 終 10月11日	採卵期 始 11月1日 終 11月5日	採卵期 始 11月6日 終 11月10日	採卵期 始 11月11日 終 11月15日	採卵期 始 11月16日 終 11月20日	採卵期 始 10月2日 終 11月20日
收容 數 126,900	收容 數 175,970	收容 數 776,200	收容 數 384,600	收容 數 344,500	收容 數 225,100	收容 數 3,607,000
發眼期 始 11月2日 終 11月8日	發眼期 始 11月7日 終 11月13日	發眼期 始 11月13日 終 11月19日	發眼期 始 11月19日 終 11月25日	發眼期 始 11月25日 終 12月1日	發眼期 始 12月1日 終 12月7日	發眼期 始 11月2日 終 12月7日
發眼日數 早 11 晚 12	發眼日數 早 11 晚 12	發眼日數 早 11 晚 12	發眼日數 早 11 晚 12	發眼日數 早 11 晚 12	發眼日數 早 11 晚 12	發眼日數 早 11 晚 12
孵化期 始 11月8日 終 11月11日	孵化期 始 11月13日 終 11月16日	孵化期 始 11月19日 終 11月22日	孵化期 始 11月25日 終 11月28日	孵化期 始 12月1日 終 12月4日	孵化期 始 12月7日 終 12月10日	孵化期 始 11月8日 終 12月10日

仔魚ハ十二月十七日ヨリ三月九日マデノ間ニ於テ臍裏ヲ吸了シ一月十八日ヨリ漸次鰓卵及ビ蝦粉蚕蛹粉小麥粉ノ混合餌料ヲ給與セリ臍裏吸了月日及ビ孵化期日ヨリ同期マデ要セシ日數等ヲ擧グレバ左ノ如シ

孵化日數 晚	運搬中	死 卵 數		發眼期 搬出數	孵化 數	孵化 率
		發眼前	發眼後			
3,410	977	10,400	14,777	1	111,103	88%
45,469	13,460	154,947	223,876	30,000	151,584	88%
20,470	6,954	65,670	93,094	1	63,106	88%
12,385	3,340	25,728	41,453	1	343,147	89%
10,427	3,070	29,330	42,827	1	301,683	88%
5,642	1,872	19,293	26,807	2,000	186,293	88%
97,813	29,673	305,356	432,844	31,000	3,442,566	88%

期 別	浮 立	月 終 日	早キモノ	孵化ヨリ浮立マデノ日數	晚キモノ	給餌始月日
第一期	十二月十七日	一月十五日	三八	五	五一	一月十八日

第二期	一月二日	一月廿一日	四二	四五	一月廿三日
第三期	一月五日	二月五日	三七	五三	二月六日
第四期	一月十四日	二月廿四日	四一	四八	二月十六日
第五期	二月二日	二月十九日	三九	五一	二月二十日
第六期	二月二十日	三月九日	四六	四〇	三月十日
合計	十二月廿七日	三月九日	三七	五三	一月十八日

二六

浮出セシ仔魚ハ期別ニ依ラズ發育ノ早キモノヲ選別シテ給餌スルコト二十五日乃至五十九日間ニシテ放流セリ其ノ投餌量月別左ノ如シ

一月中	五八	三〇	一・二七四	一・八三三
二月中	九二六	二・〇二七	一九・二三	三三・〇七六
三月中	一五〇	四・〇八五	三八・六〇二	四一・八三七
四月中	六	二六	一・七四〇	一・九六二
計	一・六〇〇	六・四八八	六〇・六三九	六八・六九七

右飼育期間中毎日一回観測ニ係ル天氣風向風種雨量ノ旬別平均ハ左ノ如シ

月	〇	一	二	三	四
旬	下	中上	中上	中上	中上
天氣	快晴	曇	曇	曇	曇
日數	五	三	三	三	四
最多風向	北西	北及南東	北及南東	北及南東	北及南東
風	靜	軟和	疾	強以上	雨
雨量	六・六	三・八	五・〇	七・二	二・〇

二七

飼育期間中ノ氣温水温ノ旬別平均ヲ示セバ左ノ如シ

月	旬			旬			旬			旬			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
一	平均	示	最高	示	最低	平均	示	最高	示	最低	平均	示	最高
二	一八・一	二七・三	二七・七	二五・〇	二四・〇	一七・三	一八・〇	一八・〇	一六・三	一六・三	一七・三	一八・〇	一八・〇
三	二四・八	二六・九	二六・九	二四・八	二四・〇	一三・〇	一四・五	一五・三	一四・五	一五・三	一四・五	一五・三	一五・三
四	二一・八	二一・五	二一・五	二一・八	二一・〇	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三
一	二四・二	二六・八	二六・八	二四・二	二四・〇	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三
二	二四・四	二六・五	二六・五	二四・四	二四・〇	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三
三	二四・四	二六・五	二六・五	二四・四	二四・〇	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三
四	二四・四	二六・五	二六・五	二四・四	二四・〇	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三	一〇・三

猶ホ此等氣温水温ニ關スル高低一覽表ハ卷末附録ニ圖スル所ノ如シ

(三) 苗魚ノ放流

本年度ノ放流苗魚ハ平均体長一寸三分ヨリ一寸五分ニ至リ全体重〇匁一ヨリ〇匁一六ニ至ルモノニシテ三月十八日ヨリ四月四日マデ六回ニ放流セリ即チ湖東區(野洲川南流以北余吳川以南沿湖水面)へ一、八八五、〇〇〇尾此ノ質量二三二貫八五〇匁湖西區(真野川以北余吳川以西沿湖水面)へ一、一〇五、〇〇〇尾此ノ質量一五四貫八〇〇匁合計二、九〇〇、〇〇〇尾三八七貫六五〇匁ニシテ其ノ地点別左ノ如シ

順序	事項	放流年月日	放流場所	放流尾數	平均体長	平均体重	飼育日數
第一回		大正六年三月十八日	知内川上流	一五、〇〇〇	一・五	〇・一六	五九
第二回		大正六年三月廿一日	葛籠尾崎沿岸	四〇〇、〇〇〇	一・五	〇・一五	五八
第三回		大正六年三月廿三日	姉川尻	六〇〇、〇〇〇	一・四	〇・一四	五五
第四回		大正六年三月三十日	安曇川尻	六〇〇、〇〇〇	一・四	〇・一三	五三
第五回		大正六年四月一日	沖島沿岸	六〇〇、〇〇〇	一・三	〇・一三	五一
第六回		大正六年四月四日	野洲川尻	六五〇、〇〇〇	一・三	〇・一一	四八
合計又ハ平均			六箇所	二、九〇〇、〇〇〇	一・四	〇・一四	四八

三、鰻苗購入及放流事業

(第九年)

三〇

苗魚ノ供給地点ハ前年ニ同シク静岡縣濱名湖及愛知縣渥美灣三河灣及伊勢海ニ於テ漁獲シタルモノニシテ購入價格ハ本場受渡シ百貫匁ニ付平均金七拾九圓五拾貳錢強ニシテ前年度ニ比シ金三圓〇五錢ノ減價ヲ以テ購入スルコトヲ得タリ

魚苗供給者

- | | |
|--------------|--------|
| 静岡縣濱名郡入出村入出 | 松本野吉 |
| 愛知縣碧海郡棚尾村棚尾 | 小笠原半兵衛 |
| 名古屋市南區熱田町千年 | 渡邊芳三郎 |
| 名古屋市西區西柳町一丁目 | 小笠原重太郎 |
| 滋賀縣彦根町字四十九 | 竹中常次郎 |

本年度ノ購入ハ五月一日ヨリ八月十八日ニ至リ此ノ期間ニ於ケル供給高月別ニ表示スレバ左ノ如シ

五月	五二九、二〇〇匁	五〇五、四六〇尾
六月	四三四、九〇〇匁	三二四、四〇〇尾
七月	三二七、五〇〇匁	二二〇、五四〇尾

八月

計	三六、三〇〇匁	二六、四八〇尾
	一、三一七、九〇〇匁	一、〇七六、八八〇尾

各供給地ヨリ運搬及本場蓄養ノ方法ハ前年ニ異ナル所ナク一回ノ放流數最少ハ五萬七千四百九十尾此ノ体量八十貫七百匁最多二十一萬〇二百四十尾此ノ体量百八十貫九百匁ニシテ前年度ニ比シ放流回數五回ヲ減ジ即チ五月二日ヨリ八月十八日迄第十二回ニ總數百〇七萬六千八百八十尾總量一千三百七十七貫九百匁ヲ搬出シテ琵琶湖各所へ放流セリ而シテ魚苗ノ大サ前年度ニ大差ナク体長五寸三分乃至六寸七分体量零匁九分乃至一匁五分ニシテ放流地点別左ノ如シ

放流地点別	放流尾數	放流量
湖南區	三九五、六〇〇尾	四〇六、四〇〇匁
湖東區	五七一、四二〇尾	七八八、七〇〇匁
湖西區	一〇九、八六〇尾	一二二、八〇〇匁
計	一、〇七六、八八〇尾	一、三一七、九〇〇匁

内譯

放流回数	放流月日	放流場所	放流尾數	放流魚平均體長	體形
第一回	大正五年五月二日	滋賀郡堅田沖	二二〇・二四〇	六・七弱	〇・九弱
第二回	五月九日	伊香郡塩津沖	一〇九・八六〇	五・七弱	一・一弱
第三回	五月二十日	滋賀郡坂本沖	九九・九一〇	五・八強	一・二弱
第四回	五月廿八日	滋賀郡堅田沖	八五・四五〇	五・九強	一・二強
第五回	六月二日	東淺井郡南濱沖	九五・四九〇	五・八強	一・二強
第六回	六月十日	犬上郡多景島沿岸	七三・六二〇	六・〇	一・五
第七回	六月廿三日	野洲郡吉川沖	七七・七五〇	五・三強	一・一強
第八回	六月三十日	蒲生郡沖ノ島沿岸	六・五四〇	五・八強	一・三強
第九回	七月七日	愛知郡愛知川尻	五七・四九〇	五・八弱	一・四
第一〇回	七月十五日	第四禁漁區	七〇・〇六〇	五・九強	一・四強
第一一回	七月廿六日	坂田郡長濱沖	九二・九一〇	六・〇	一・五弱
第一二回	八月十八日	犬上郡多景島沿岸	二六・四八〇	五・七弱	一・四弱
計			一・〇七六・八八〇		

試驗部

一、溜池利用養鯉試驗

試驗池ハ前年度使用ノ愛知郡西押立村大字横溝小字清水前溜池面積一町二反三畝歩ニシテ試驗魚ハ大和鯉二歳兒ヲ用ヒ一尾ノ平均體量三十二匁六分(最大形體長八寸五分體量七十匁最小體長六寸體量二十匁)ノモノ總數一千五百尾總體量四十八貫九百十匁ヲ三月十日放養シテ試驗ニ着手セリ

即チ放養尾數ハ十坪ニ對シ四尾強トシ飼養池前回ニ同シク投餌回数ヲ増加シテ百五十二回ニ前回試驗ト同量ノ乾蚕蛹三百四十五貫匁ヲ給與シタリ飼養中六月六日ヨリ同月十三日迄及ビ八月一日ヨリ同月九日迄二回ニ耕田灌溉ノ爲メ池ヲ落水シテ水位約一尺ヲ減シタルト六月十六日激雨ノ爲メ池ヲ落水シテ池ノ上部耕田一面ニ浸水シタル等ノコトアリシモ養魚ニ障害ヲ被ルガ如キコトナク經過シ十二月十七日ニ至リ試驗魚ノ取揚ヲナシタルニ總數一千三百六十三尾總體量百六十三貫四百六十匁ヲ得放養時ニ對スル歩減零割九分強ニシテ體形均等シ最大形ノモノ一尺一寸五分體量百五十二匁最小九寸五分體量百〇四匁ニ成長シ一尾ノ増重量八十七匁三分余ニ當リ即チ百匁ノ魚體増重量ニ對

シ餌量三百〇一タヲ要セリ
 尙試験中看守及指導監督ノ狀況及溜池ノ状態ハ前回試験ト異ナルコトナク生産物ノ試
 賣及收支計算左記ノ如クナルモ溜池使用上所有地元ト本場トノ間ニ將來ノ指導獎勵上
 總生産額ノ貳割八分ヲ地元ニ交付シ之レヲ以テ投餌費監理費及ビ溜池使用料ニ充テシ
 等モ前年ニ同シ

試験成績及收支計算

一. 試験期間

放養時日 大正五年三月十日

取揚時日 全 年十二月十七日

飼育日數 二百八十二日

一. 試料魚

系統及種名 本邦種大和鯉

放養數 一千五百尾

平均体長及体量 七寸一分 三十二タ六分

價格 壹貫タノ時價壹圓貳拾錢

一. 餌料

餌料ノ種類 乾燥蚕蛹

一日ノ投餌量 一貫三百三十タ乃至五貫〇六十タ

投餌回數 百五十二回

投餌期間 自五月一日至十一月二十九日

投餌總量 三百四十五貫タ

一. 減耗數

尾數 百三十七尾

重量 四貫四百六十六タ

減耗率 九.一% 強

一. 成長度

体長 一尺〇五分

体量 百二十タ弱

一尾ノ増重量 八十七タ三分

總増重量 百拾四貫五百五十タ (放養總量ニ對スル)

一、水 量

最深部七尺淺部一尺ニシテ平均水深四尺トス

一、温 度 (午前十時觀測)

最高温度 氣温 三八度
最低温度 氣温 四度

一、生産物ノ試賣及收支計算

支出總額金百拾壹圓六拾貳錢

内 譯

設備費 金拾壹圓五拾壹錢 但シ注排水口管閉建設費
餌料費 金八拾七圓九拾七錢 但シ乾蚕蛹三百四十五貫匁代
運搬費 金五圓拾七錢 但シ拾貫匁ニ付金貳圓五拾五錢
捕獲費 金六圓九拾七錢 但シ餌料運搬人夫賃
以上 但シ人夫十五人半一日一人ニ付四拾五錢

收入總額 金百六拾參圓四拾六錢

内 譯

鯉試賣高 金百六拾參圓四拾六錢 但シ鯉百六拾參貫四百六拾匁代壹貫匁ニ付金壹圓

以 上

收支差引剩餘 金五拾壹圓八拾四錢 但シ之内ヨリ溜池使用料及鯉苗費監理費等ヲ支出スルモノトス

二、公魚移殖試驗

前年度ニ引續キ茨城縣下霞ヶ浦及島根縣宍道湖産親魚ヨリ採卵シテ移殖ヲ行ヒタリ
宍道湖ヨリ移殖セシモノハ大正六年二月二十一日ヨリ三月七日ニ至ル採卵ニ係リ二月
二十三日ヨリ三月八日迄六回ニ公魚卵一千五百萬粒ヲ霞ヶ浦産ノモノハ二月六日ヨリ
全月九日迄ノ採卵ニ係リ二月九日ヨリ二月十一日迄二回ニ五百萬粒ヲ移殖シ總卵數二
千萬粒ヲ何レモ輸送到着後直チニ本場内第二号池ニ裝置シタル孵化槽ニ收容飼育シ發
眼後更ニ三月七日ヨリ全月二十八日迄五回ニ左記放流スヘキ地点ニ搬出シ即チ孵化ノ
設備ヲ移轉シテ孵化セシメタル魚兒ハ自然ニ孵化槽底ノ金網目ヲ通シテ放流セラル
ノ方法ニ依リシガ孵化ハ三月九日ヨリ始メ四月二十日ニ終了セリ孵化率平均四五%ニ
シテ此ノ孵化魚兒數凡ソ八百九十九萬尾トス試驗ノ概要及ヒ放流地点別左ノ如シ

移殖卵數及時日

移殖卵 運搬回数	種別	採卵日時	到着日時	發眼日時	移殖卵數
一回	霞ヶ浦産	自二月六日 至二月七日	二月九日午後三時	始二月廿二日	二,六〇〇,〇〇〇粒
二回	霞ヶ浦産	自二月八日 至二月九日	二月十一日午後四時	全二月廿四日	二,五〇〇,〇〇〇粒
三回	宍道湖産	二月廿一日	二月廿五日午後三時	全三月一日	八〇〇,〇〇〇粒
四回	宍道湖産	自二月廿三日 至二月廿四日	二月廿五日午後三時	全三月三日	一,四〇〇,〇〇〇粒
五回	宍道湖産	自二月廿五日 至二月廿六日	二月廿八日午後三時	全三月六日	二,〇〇〇,〇〇〇粒
六回	宍道湖産	自三月一日 至三月二日	三月三日午後二時	全三月八日	三,六〇〇,〇〇〇粒
七回	宍道湖産	自三月二日 至三月三日	三月四日午後二時	全三月十日	三,六〇〇,〇〇〇粒
八回	宍道湖産	自三月六日 至三月七日	三月八日午後二時	全三月十四日	三,六〇〇,〇〇〇粒
計		自二月六日 至三月七日	自二月八日 至三月九日	自二月廿二日 至三月十四日	二〇,〇〇〇,〇〇〇粒

孵化及放流

放流場所	本場搬出日時	孵化及放流日時	移殖卵分配數	孵化及放流尾數
野洲郡速野村木濱地先	三月七、八日	自三月九日 至四月三日	四,七二〇,〇〇〇粒	二,一三〇,〇〇〇尾
蒲生郡岡山村南津田地先	三月十七日	自三月十八日 至四月十二日	五,〇一〇,〇〇〇粒	二,二五〇,〇〇〇尾
犬上郡北青柳村大藪地先	三月十八日	自三月十九日 至四月二十日	五,二六〇,〇〇〇粒	二,二五〇,〇〇〇尾
東淺井郡大郷村南濱地先	三月十八日	自三月十九日 至四月二十日	五,〇一〇,〇〇〇粒	二,二七〇,〇〇〇尾
計			二〇,〇〇〇,〇〇〇粒	八,九三〇,〇〇〇尾

三、鱒池中養殖試驗 (其ノ一) 當歲魚飼育成績

(一) 飼育池ノ面積及ビ水深
本年度飼育池ノ面積其ノ他左ノ如シ

池 號	面 積	水 深	放 養 月 日	收 納 月 日	坪 放 養 數
第二、三池	二八〇 ^坪	二〇 ^尺 一四 ^尺	五月廿四日	十月廿二日	四七 ^尾
同上	同上	同上	十月廿二日	三月三十日	五七 ^尾

(二) 供用餌料
餌料ハ乾燥蝦ヲ粉碎セルモノニシテ投餌量其ノ他左ノ如シ

收納月日	收納量	増重量	投餌量	成肉係數	飼育日數
十月廿二日	七三 ^斤 四 ^斤	減四 ^斤 六 ^斤 三 ^斤	五四 ^斤 八 ^斤 一 ^斤	一	一五 ^日
三月三十日	九〇 ^斤 八 ^斤	一八 ^斤 六 ^斤 〇 ^斤	五九 ^斤 一四 ^斤 〇 ^斤	三二 ^斤 八 ^斤	一五 ^日

(三) 成長度
成長ハ春夏期最モ良ク平均体重ニ於テ收納時ハ放養時ノ五倍ニシテ秋冬期ハ一倍六ナリトス即チ左ノ如シ

春夏期 (五月廿四日ヨリ十月廿二日マデ)		秋冬期 (十月廿二日ヨリ三月三十日マデ)	
放養時	最大体長	放養時	最大体長
收納時	二 ^寸 九 ^寸	收納時	二 ^寸 九 ^寸
増加	五 ^寸 五 ^寸	増加	二 ^寸 六 ^寸
放養時	一 ^寸 三 ^寸	放養時	一 ^寸 三 ^寸
最大体重	一三 ^斤	最大体重	一〇 ^斤 七 ^斤
最小体長	一 ^寸 〇 ^寸	最小体長	一 ^寸 五 ^寸
平均体長	二 ^寸 二 ^寸	平均体長	一 ^寸 三 ^寸 五 ^寸
平均体重	〇 ^斤 九 ^斤	平均体重	三 ^斤 七 ^斤

(四) 減耗
本種ハ大正四年十二月廿六日發眼卵三萬粒ヲ收容シ(十一月廿五日知内川採卵)翌大正五年一月七日孵化ヲ始メ廿九日全ク終了シタルモノニシテ其ノ減耗等左表ノ如シ

最高	一〇	一〇	一〇	九	九	九	八	八	八	七	七	七	六
十八日	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下
十七日	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下
	三三.八	一五.〇	一四.七	一六.五	一九.〇	一九.一	二〇.四	一九.八	一九.八	一九.七	一九.七	一八.九	一八.〇
	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
最低		三	三	三	二	二	二	一	一	一	二	二	二
廿一日		下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上
廿二日		下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上
	四.二	九.〇	九.〇	七.三	六.八	六.二	五.六	五.七	六.四	五.四	七.八	九.四	一一.八
	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

年	月	日	飼育日數	放養又ハ 收納數	減耗數	減耗率	記 事
大正四年	十二月	廿六日	1	三〇.〇〇〇	1	1	發眼卵收容
大正五年	一月	廿九日	三四	二六.〇四七	一九五三	五.五%	
同	年	五月廿四日	二六	一三.三〇〇	四.七四七	五.三六%	第二、三號池へ放養
同	年	十月廿二日	一五一	一.五九八	一一.七〇二	(八.〇%)	
同	年	十月廿二日	1	一.五九八	1	1	第二、三號池へ放養
大正六年	三月	三十日	一五九	一.二〇三	三九五	二四.七%	

月	旬	水	水	月	旬	水	水
五月	下	温	量	一	上	温	量
六月	上	一七.四	三四.〇	一	中	一四.八	全
六月	中	一八.三	全	一	下	三.四	全

(五)飼育池ノ水温及ビ水量
 テ之ヲ行ヒ十日毎ニ平均シタルモノ左ノ如シ但シ水量ハ一分間ノ平均換水量トス
 水温観測ハ毎日午前十時池ノ排水部ニ於

(其ノ二) 二歳魚飼育成績

(一) 飼育池ノ面積及ビ水深
 鱒三歳魚及ビ虹鱒二歳魚ト混養セリ

本年度飼育池ノ面積其ノ他左ノ如シ但シ

池 號	面 積	水 深	放 養 月 日	收 納 月 日	坪 放 養 數
第一號池	一八〇 ^坪	八〇—二〇	四月 四日	十一月 十二日	四〇

(二) 供用餌料

餌料ハ乾燥小蝦ニシテ投餌量其ノ他左ノ如シ

收 納 月 日	收 納 量	增 重 量	投 餌 量	成 肉 係 數	飼 育 日 數
十一月 十二日	五.五〇 ^{kg}	二.二六 ^{kg}	三.四六 ^{kg}	一五.一	三三

(三) 成 長 度

平均体重ニ於テ收納時ハ放養時ニ比シ二倍七ニ相當ス即チ左ノ如シ

放 養 時	最 大 体 長	最 大 体 重	最 小 体 長	最 小 体 重	平 均 体 長	平 均 体 重
	五.八 ^寸	一六.五 ^g	三.七 ^寸	二.七 ^g	四.五 ^寸	五.一 ^g

收 納 時	七.九	四六.〇	四.七	六.〇	五.七	一四.〇
增 加	二.一	二九.五	一.〇	三.三	一.二	八.九

(四) 減 耗

減耗ハ臨時ニ一部ノモノヲ取揚ケシ際ニ起因シタルモノ及ビ稍大形魚ト混養シタル爲ナルベシ

年 月 日	飼 育 日 數	放 養 又 ハ 收 納 數	減 耗 數	減 耗 率	記 事
大正五年 四月 四日	一	六四二	一	—	放 養
同 年 十一月 十二日	三三	三九七	二四五	六三.二%	

(五) 飼育池ノ水温及水量

水温観測ハ毎日午前十時排水部ニ於テ之ヲ行ヒ十日毎ニ平均シタルモノ左ノ如シ但シ水量ハ一分間ノ平均換水量トス

月 旬	水 温	水 量	月 旬	水 温	水 量
四 四 月	一〇.一	四.五	八 八 月	三.七	全
中 上 旬	三.二	全	中 上 旬	三.一	全

(四) 減耗

本種ノ減耗ハ最モ少ク即チ左ノ如シ

年 月 日	飼育日數	放養又ハ 收納數	減耗數	減耗率	記 事
大正六年四月四日	1	3	1	1	放養
大正六年十一月十二日	33	3	2	8.5%	

(五) 飼育池ノ水温及ビ水量
ノ、旬日平均及ビ一分間平均換水量左ノ如シ

毎日午前十時排水部ニテ之ヲ觀測セシモ

月 旬	水温	水量
四月 上	10.1	40.5
四月 中	13.2	
四月 下	14.1	
五月 上	14.6	
五月 中	16.0	
五月 下	15.9	
八月 上	8.8	
八月 中	8.8	
八月 下	9.9	
九月 上	9.9	
九月 中	9.9	
九月 下	9.9	

最高	七	七	七	六	六	六
廿八 廿六日	下	中	上	下	中	上
	24.0	23.0	20.1	20.1	18.7	20.2
	1	全	全	全	全	全
最低	一	一	一	〇	〇	〇
廿四 廿七日	中	上	下	中	上	
	8.8	13.4	15.0	14.3	15.5	16.9
	1	全	全	全	全	全

四、虹鱒池中養殖試驗

(其ノ一) 二歳魚飼育成績

(一) 飼育池ノ面積及ビ水深
シ鱒三歳魚及ビ二歳魚ト混養セリ

本年度中飼育池ノ面積其ノ他左ノ如シ但

池 號	面 積	水 深	放 養 月 日	收 納 月 日	坪 放 養 數
第一號池	一八六・〇 ^坪	八・〇—三・〇 ^尺	四月四日	十一月十二日	四・〇 ^尾

(二) 供用餌料

餌料ハ乾燥小蝦ニシテ投餌量其ノ他左ノ如シ

收納月日	收 納 量	増 重 量	投 餌 量	成 肉 係 數	飼 育 日 數
十一月十二日	六・〇七九 ^斤	五七〇・五 ^斤	一三・一六〇 ^斤	二・三	三三

(三) 成長度

本種ノ成長度ハ最モ著シク平均体重ニ於テ收納時ハ放養時ノ二一倍ニ達セリ即チ左ノ如シ

最大体長	最大体重	最小体長	最小体重	平均体長	平均体重
------	------	------	------	------	------

放 養 時	收 納 時	増 加
五・八 ^寸	一三・四 ^寸	六・六
一四・五 ^斤	一八五・〇 ^斤	一七〇・五
二・一 ^寸	五・八 ^寸	三・七
二・八 ^斤	二〇・〇 ^斤	一七・二
四・〇 ^寸	九・八 ^寸	五・六
四・三 ^斤	九二・〇 ^斤	八六・七

(四) 減 耗

尾死体ヲ認メ得ザリシモノ七尾ニシテ左ノ如シ

四月放養ノ際斃レタルモノ二尾十一月月上旬斃レタルモノ十一

年 月 日	飼 育 日 數	放 養 又 ハ 收 納 數	減 耗 數	減 耗 率	記 事
大正五年四月四日	一	六七 ^尾	一	一	放 養
大正五年十二月十二日	三三	六七 ^尾	二〇	三三・〇%	

(五) 飼育池ノ水温及ビ水量

水温觀測ハ毎日午前十時排水部ニ於テ之ヲ行ヒ十日毎ニ其ノ成績ヲ平均シタルモノ及ビ一分間平均換水量左ノ如シ

四 月 上 旬	水 温	水 量	八 月 上 旬	水 温	水 量
	一〇・一 ^度	四〇・五 ^斗		二七 ^度	全

最高	七	七	七	六	六	六	五	五	五	四	四
廿八 六日	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中
	二四〇	二二〇	二〇一	二〇一	一八七	二〇二	一八九	一五九	一六〇	一四六	二二二
	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
最低	一	一	一	一	一	九	九	九	八	八	八
七 四 日	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上
	八・八	一三・四	一五・〇	一四・三	一五・四	一六・九	二〇・五	三三・〇	三三・四	三三・七	三三・一
	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

(其ノ二) 四歳魚及ビ五歳魚飼育成績

(一) 飼育池ノ面積及ビ水深

本年度中飼育池ノ面積其ノ他左ノ如シ

魚種	池號	面積	水深	放養月日	取揚月日	坪放養數
四歳魚	第四號南池	四二六	三〇—四〇	四月一日	三月三十日	〇六
五歳魚	第四號北池	四二六	三〇—四〇	四月一日	三月三十日	〇五

(二) 供用餌料

餌料ハ乾燥蝦ニシテ投餌量其ノ他左ノ如シ

魚種	收納月日	收納量	増重量	投餌量	成肉係數	飼育日數
四歳魚	四月三十日	一・三五〇	減 四・二五〇	一九・五〇	—	三六三
五歳魚	四月三十日	一・七六〇	減 七・八〇八	二五・三三〇	—	三六三

(三) 成長度

五歳魚

兩種共成長ハ極メテ緩ナク即チ左ノ如シ

放養時	收納時	增加	四 歲 魚			平均體長	平均體重	
			最大體長	最大體重	最小體長			最小體重
一七.四寸	一九.五	二.一	一七.四寸	六七.〇 _g	一一.五寸	一八.〇 _g	一四.八寸	四六.〇 _g
一五.四寸	一六.〇	〇.六	三三.〇 _g	四〇〇	九.六寸	九八.〇 _g	二二.八寸	三三.四 _g
			二〇〇	八〇	九.九寸	一〇〇	一三.五寸	二七.〇 _g
			三〇〇	二	〇.三	二	一三.五寸	二七.〇 _g
			四〇〇				一六.八寸	四四.〇 _g
			四〇〇				二〇.〇寸	二四.〇 _g
			四〇〇				二二.〇寸	二四.〇 _g
			四〇〇				二二.〇寸	二四.〇 _g

(四) 減耗 四月ヨリ五月上旬マデ四歲魚五尾五歲魚一〇尾斃死七月下旬ヨリ九月上旬マデ四歲魚十一尾五歲魚八尾斃死其ノ後ハ比較的少シ蓋シ人工採卵ノ爲メ內的負傷ニ起因シタルタメナルベシ即チ左ノ如シ

年 月 日	飼育日數	放養又ハ收納數	減耗數	減耗率	記事

四 歲 魚

大正五年 四月一日	大正六年 三月三十日	五 歲 魚	大正五年 四月一日	大正六年 三月三十日
一	一	魚	一	一
二五 _尾	二五 _尾		二五 _尾	二五 _尾
一	一		一	一
八〇.〇%	八〇.〇%		八〇.〇%	八〇.〇%
放養	放養		放養	放養
三三	三三		三三	三三
四	四		四	四
八三.六%	八三.六%		八三.六%	八三.六%

(五) 採卵及ビ卵子孵化 大正五年三月ヨリ四月ニ亘リ雌魚八尾ヨリ卵
子九、四一八粒ヲ搾取セリ即チ左ノ如シ

採卵月日	親魚體長	親魚體重	採卵數	親魚年齡	配合雄魚數
三月十日	一四〇	二七〇 _g	一〇一七 _粒	四 歲	四 _尾
全	一四二	三〇〇	一二四〇	全	三.〇
三月十八日	一四三	三五〇	九三	全	三.〇

全	全	全	全	全	全
一・五	一・五	一・五	一・五	一・五	一・五
三六〇	三九〇	三三〇	三五〇	四〇〇	三三三
一・二六	一・三四	一・三六五	一・三三〇	一・三三〇	九・四八
五	全	全	全	全	一・二七
二・〇	二・〇	三・〇	二・〇	四・〇	二・九

卵ノ平均大サハ直徑五「ミメ」五重量〇「グラム」〇九(採卵ノ翌日死卵三百粒ニツキ湖定)ニシテ之ヲ孵化器ニ收容シ四月二日孵化始メ五月五日之ヲ終了ス其ノ間ノ成績左ノ如シ

收容月日	收容數	孵化始	孵化終	孵化數	孵化ニ要セシ日數	平均水温
三月十日	二・三六	四月十二日	四月廿二日	二四二	三三	一〇・四
三月十八日	六・〇三	四月十九日	四月廿六日	三〇九	三一	一〇・八

四月四日	一・二〇	五月一日	五月五日	五四	二七	二二・九
合計又ハ平均	九・四八	一	一	六四	三四	一一・〇

(六)飼育池ノ水温及ビ水量
水温観測ハ毎日午前十時排水部ニ於テ之ヲ行ヒ十日毎ニ其ノ成績ヲ平均シタルモノ及ビ一分間平均換水量左ノ如シ

月	旬	水温	水量	月	旬	水温	水量
四	上	一〇・一	三・〇	六	下	一八・〇	全
四	中	一一・〇	全	四	上	一八・五	全
四	下	一三・八	全	四	中	一九・〇	全
五	上	一四・一	全	五	上	二〇・三	全
五	中	一五・五	全	五	中	二〇・五	全
五	下	一五・八	全	六	上	二二・二	全
六	上	一八・一	全	六	中	二二・七	全
六	下	一九・〇	全	六	下	二三・六	全

最高	一二	一二	一一	一一	一〇	一〇	一〇	九	九
廿八 廿六日	中	上	下	中	上	下	中	上	下
二四・五	一〇・五	一二・〇	一二・七	一三・三	一四・八	一四・六	一五・六	一六・七	二〇・〇
	全	全	全	全	全	全	全	全	全
最低	三	三	三	二	二	二	一	一	一
二月 一日	下	中	上	下	中	上	下	中	上
四・八	九・三	八・九	七・二	六・八	六・一	五・四	六・〇	六・五	六・三
	全	全	全	全	全	全	全	全	全

五、鰻魚梯試驗

本年度試驗ハ五月十六日之ヲ始メ十月二十八日終了セリ其ノ間調査六十五回ニシテ晝間試驗三十一回延三百四十一時間浜上鰻兒數合計八十九尾一時間平均浜上〇尾三夜間試驗三十四回延三百七十四時間浜上鰻兒數八千四百九十一尾一時間平均浜上二二尾七ニシテ浜上數晝間一ニ對シ夜間正ニ七五、七ニ相當セリ

鰻兒ノ魚梯浜上ヲ始メシ時期ハ五月二十六日ニシテ昨年ノ試驗ニ比シ六日間早ク浜上最モ盛ナリシハ六月下旬ニシテ最多一時間三百七十七尾ニ達シ昨年ニ比シ五十五尾多シ十月ニ入りテヨリ頓ニ減少シ十月二十一日ノ試驗ニ於ケル一時間當〇尾一ヲ以テ浜上最終ノ時期トナスモ蓋シ大過アラザルベシ

今重要項目ニツキ累年ノ比較ヲ表示スレバ左ノ如シ

年 度	鰻兒魚梯通過初期	鰻兒魚梯通過終期	鰻兒魚梯通過盛期	盛期一晝夜通過數	晝一ニ對スル夜ノ通過數
大正元年	六月十五日 ?	十月下旬	八月廿七日—九月廿六日	九八—五四四	四三・七
大正二年	六月十五日 ?	十月二十日	七月廿四日—八月六日	一五二—三四二	一七・九
大正三年	六月十五日 ?	十月廿五日	七月十四日—九月四日	七二九—二三四五	一三・四

大正四年	六月一日	十月廿九日	七月十九日	九月九日	一〇〇一三・六七六	三〇・二
大正五年	五月廿六日	十月廿一日	六月二十日	九月廿七日	六一四・一六一	七五・七

而シテ本年度試験ノ細目ハ左ノ如シ

月 日	月 齡	晝夜	天候	試驗始時刻	試驗終時刻	試驗時期	通過鰻 兒數	一時間當 通過尾數
五月十六日	二三・九	夜	曇	午後六時	翌日午前五時	二	〇	〇・〇
全 廿一日	一八・九	夜	曇	午後六時	翌日午前五時	二	〇	〇・〇
全 廿六日	三三・九	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	一	〇・〇
全 卅一日	三九・九	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	五	〇・五
累 計						四	六	
合 計						四	六	
六月一日	〇・三	晝	晴	午前六時	午後五時	二	〇	〇・〇
全 五日	四・三	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	五	五・三

月 日	月 齡	晝夜	天候	試驗始時刻	試驗終時刻	試驗時期	通過鰻 兒數	一時間當 通過尾數
六月六日	五・三	晝	曇	午前六時	午後五時	二	八	〇・七
全 十日	九・三	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	六	五・六
全 十一日	一〇・三	晝	晴	午前六時	午後五時	二	二	〇・二
全 十五日	一四・三	夜	曇	午後六時	翌日午前五時	二	一六九	一五・四
全 十六日	一五・三	晝	曇	午前六時	午後五時	二	一三	一・一
全 二十日	一九・三	夜	雨	午後六時	翌日午前五時	二	一一九三	一〇八・五
全 廿一日	二〇・三	晝	雨	午前六時	午後五時	二	六	〇・五
全 廿五日	二四・三	夜	雨	午後六時	翌日午前五時	二	四一五〇	三七七・三
全 廿六日	二五・三	晝	雨	午前六時	午後五時	二	一一	一・〇
全 三十日	二九・三	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	一五四	一四・〇
合 計						一三	五・八三一	
累 計						一六		
七月一日	〇・七	晝	雨	午前六時	午後五時	二	〇	〇・〇
全 四日	三・七	夜	雨	午後六時	翌日午前五時	二	一	〇・一

九月四日	全四日	五.〇	晝	晴	午前六時	午後五時	二	一.三六四	〇	〇.〇
	全八日	九.〇	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	一.三六四	〇	二.五.八
	全九日	一〇.〇	晝	晴	午前六時	午後五時	二	五	〇.五	七.七
	全十三日	一四.〇	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	八五	〇.二	〇.二
	全十四日	一五.〇	晝	曇	午前六時	午後五時	二	二	〇.二	〇.二
	全十八日	一九.〇	夜	曇	午後六時	翌日午前五時	二	一七	一〇.六	〇.三
	全十九日	二〇.〇	晝	曇	午前六時	午後五時	二	三	〇.三	〇.三
	全廿三日	二四.〇	夜	曇	午後六時	翌日午前五時	二	一三	一.二	一.二
	全廿四日	二五.〇	晝	曇	午前六時	午後五時	二	一	〇.一	〇.一
	全廿八日	二九.〇	夜	曇	午後六時	翌日午前五時	二	一五八	二四.四	二四.四
	全廿九日	三〇.四	晝	晴	午前六時	午後五時	二	五	五.〇	五.〇
合計							四二	七.九〇三		
累計							一三	一.八三四		

八月三日	全五日	四.七	晝	曇	午前六時	午後五時	二	〇	〇.〇
	全九日	八.七	夜	曇	午後六時	翌日午前五時	二	五	〇.五
	全十日	九.七	晝	曇	午前六時	午後五時	二	〇	〇.〇
	全十四日	一三.七	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	五	〇.五
	全十五日	一四.七	晝	曇	午前六時	午後五時	二	一	〇.一
	全十九日	一八.七	夜	曇	午後六時	翌日午前五時	二	六〇	五.五
	全二十日	一九.七	晝	曇	午前六時	午後五時	二	三	〇.三
	全廿四日	二三.七	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	七三	六.六
	全廿五日	二四.七	晝	晴	午前六時	午後五時	二	一	〇.一
	全廿九日	二八.七	夜	晴	午後六時	翌日午前五時	二	八七	七.九
	全三十日	三〇.〇	晝	曇	午前六時	午後五時	二	二	〇.二
合計							三九	六.〇六九	
累計							一四	二.三八	

十月二日	全六日	全七日	全十一日	全十二日	全十六日	全十七日	全廿一日	全廿二日	全廿七日	全廿八日	合計	累計
四.六	八.八	九.八	三.八	四.八	一.八	一.八	三.八	二.八	〇.三	一.三	七.五	八.五八〇
晝	夜	晝	夜	晝	夜	晝	夜	晝	夜	晝		
曇	曇	曇	晴	雨	晴	晴	晴	曇	曇	曇		
午前六時	午後六時	午前六時	午後六時	午前六時	午後六時	午前六時	午後六時	午前六時	午後六時	午前六時		
午後五時	翌日午前五時	午後五時	翌日午前五時	午後五時	翌日午前五時	午後五時	翌日午前五時	午後五時	翌日午前五時	午後五時		
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	一三	三
二	一	〇	五	〇	三	〇	〇	一	〇	〇	〇	〇
〇.二	〇.一	〇.〇	〇.五	〇.〇	〇.三	〇.〇	〇.〇	〇.一	〇.〇	〇.〇		

十月一日	全五日	全七日	全八日	全十二日	全十三日	全十七日	全十八日	全廿二日	全廿三日	全廿七日	全廿八日	合計	累計
三.八	五.四	九.四	一〇.四	一四.四	一五.四	一九.四	二〇.四	二四.四	二五.四	元.四	〇.八	五.三	八.五四八
夜	晝	夜	晝	夜	晝	夜	晝	夜	晝	夜	晝		
曇	晴	晴	晴	曇	曇	曇	曇	曇	雨	曇	曇		
午後六時	午前六時	午後六時	午前六時	午後六時	午前六時	午後六時	午前六時	午後六時	午前六時	午後六時	午前六時		
翌日午前五時	午後五時	翌日午前五時	午後五時	翌日午前五時	午後五時	翌日午前五時	午後五時	翌日午前五時	午後五時	翌日午前五時	午後五時		
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	五.三	三
二〇	五	三〇	三	二	六	五	五	七	四	二	六	六.四	八.五四八
一.八	二.五	二.七	〇.三	六.八	〇.二	八.七	〇.五	三.四	〇.四	二〇.四	〇.五		

取揚時調査數	二	七	元	一四二	二七五	一四七	一四七	元
--------	---	---	---	-----	-----	-----	-----	---

六八

体長(寸)	三.四一	三.六一	三.六一	四.〇一	四.二一	四.四	合計
放養時調査數	二	〇	〇	〇	〇	〇	一五〇
取揚時調査數	九	三	一	四	〇	〇	六六六

而シテ体量ノ比較表ヲ示セバ左ノ如シ

体重(匁)	〇.四一	〇.六一	〇.八一	一.〇一	一.二一	一.四一	一.六一	一.八
放養時調査數	三	六	四	六七	二	四	〇	〇
取揚時調査數	一四	七一	一四二	一五四	一二五	六五	五	〇

体重(匁)	一.八一	二.〇一	二.二一	二.四一	二.六一	二.八一	三.〇一	三.二
放養時調査數	五	一	二	〇	一	〇	〇	〇
取揚時調査數	二三	一七	七	四	一	二	〇	〇

体重(匁)	三.二一	三.四一	三.六一	三.八一	四.〇一	四.二一	四.四	合計
放養時調査數	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一五
取揚時調査數	〇	〇	〇	〇	〇	一	〇	六六六

右ニ依レバ放養時ニ於テハ体長二寸四分ヨリ三寸ニ到リ体重〇匁八ヨリ一匁四分ニ到ルマデノモノ最モ多ク取揚時ニ於テハ体長二寸六分ヨリ三寸四分ニ到リ体重〇匁八分ヨリ二匁二分ニ到ルマデノモノ最モ多シ之ニ依テ觀レバ飼育一百七日投與セシ餌料約九貫匁ハ大部分保重料ニ消費セラレタルガ如ク成長度甚ダ顯著ナラズ即チ(一)餌料ハ更ニ營養率ノ狹隘ナルモノヲ更ニ多量ニ使用スルコト及ビ(二)餌料濫費ヲ防クタメ混入雜魚ノ驅除ニ努力スルコトハ本試験ニヨリテ得タル注意事項ナリトス雜魚ハ主トシテはやあぶらめぼてヲ主トシ其幼小ナル時ニ於テ注排水ノ金網目ヲ通過シテ池中ニ入リ餌料ヲ盜ミ食ヒ能ク成長スルモノナレバ初期ニ注意シテ驅逐スルニアラザレバ餌料ノ損耗大ナルベシ

本場飼育池ニアリテハ十月四日之ヲ取揚ゲタリ其ノ体長比較表左ノ如シ

六九

体長 (寸)	放養時調査數	取揚時調査數
二.〇	一	〇
二.二	〇	〇
二.四	〇	一〇
二.六	〇	四
二.八	〇	二四
三.〇	〇	〇
三.二	〇	二
合計	一八	一九

而シテ其ノ体量比較表ヲ示セバ左ノ如シ

体重 (匁)	放養時調査數	取揚時調査數
〇.四	五	〇
〇.六	二	〇
〇.八	五	〇
一.〇	四	〇
一.二	六	〇
一.四	一	〇
一.六	一	〇
合計	一八	一九

放養時調査數	取揚時調査數
〇	〇
〇	〇
〇	〇
一	〇
〇	〇
〇	〇
一	〇
〇	〇
合計	一九

体重 (匁)	放養時調査數	取揚時調査數
三.二	〇	二
三.五	〇	二
四.〇	〇	六
四.五	〇	二
五.〇	〇	四
五.五	〇	一
六.〇	〇	〇
合計	〇	一九

右ニ依レバ放養時ニ於テハ体長二寸四分ヨリ三寸マデ体重〇匁六ヨリ一匁四分マデノモノ最モ多ク取揚時ニ於テハ体長三寸八分ヨリ四寸四分マデ体重三匁以上五匁以下ノモノ最モ多シ即チ知内孵化場飼育ノモノニ比シ著シク成長度大ナリ蓋シ(一)投與餌料ノ性質(二)取揚調査數ノ多少(三)減耗ノタメ一尾當採餌ノ多寡等ニヨルモノナルベシ要之鮎稚魚ハ能ク池中ノ飼育ニ堪ヘ其ノ方法宜シキヲ得バ著シク成長シ大鮎ニ勞弊タルモノヲ得ンコト難カラズ然レドモ飼育魚ノ全部ヲ増肉セシメ經濟上有利ナル事業トナサンニハ大ニ其飼育法ニ改良ヲ加ヘザルベカラズ其ノ主要ナル点ハ(一)種魚ノ選擇(二)餌料ノ選定及ビ其ノ有効率ノ増大(三)管理ノ周到等ナルベク今後時宜ヲ觀テ是等ニ關スル試験ヲ行ハントス

七、温水性魚族養殖ニ關スル試驗

(イ) 鯉兒養成試驗

不用水面利用養魚獎勵ノ爲メ本場規程ノ定ムル處ニヨリ縣下養魚者ニ配付スベキ鯉兒養成ニ際シ放養數ト歩止リ及成長度ヲ試驗セルモノニシテ水深八寸乃至一尺ヲ存スル試驗池十一個ヲ使用シ飼養期間ハ稻田利用養鯉ニ畧ホ同シク七月中旬体長八分乃至一寸ノ鯉兒ヲ放養シ飼養中除藻一回投餌五十八回ニシテ九月下旬ニ至リ取揚ゲタルニ左記成績ヲ示セリ

試驗地	面積	放養月日	体長(平均)	尾數	一坪當リ	投餌日數	投餌量	飼養中平均水温
一號	四	七月十五日	一〇	二〇五〇	五〇	五	四・六二	二六・〇
二號	四	七月十七日	〇・八	二〇五〇	五〇	五	四・六二	二六・七
三號	四	七月十九日	〇・八	一六四〇	四〇	五	三・六七	二九・二
四號	四	七月十九日	〇・八	一六〇〇	四〇	五	三・七八	二八・四
五號	四	七月二十日	〇・八	一・一〇〇	三〇	五	二・七七	二九・三
六號	四	七月二十日	〇・八	一・一〇〇	三〇	五	二・七七	二九・一

取揚成績	平均	一號	一〇號	九號	八號	七號
面積	四・〇三	四	四	四	四	四
放養月日	七月廿一日	七月廿一日	七月廿一日	七月廿一日	七月廿一日	七月二十日
体長(平均)	〇・八四	〇・八	〇・八	〇・八	〇・八	〇・八
尾數	一・三五	一・〇〇〇	一・〇〇〇	一・〇〇〇	一・〇〇〇	一・一〇〇
一坪當リ	三四弱	二五	二五	二五	二五	三〇
投餌日數	五	五	五	五	五	五
投餌量	三・一〇三強	二・三三	二・三三	二・三三	二・三三	二・七六七
飼養中平均水温	二六・八	二九・〇	二九・八	二九・九	二九・一	二六・六

飼育日數	取揚		内	譯
	尾數	体量		
一號	三七六	二・四〇〇	体長三寸以下ノモノ	全三寸一分以上ノモノ
二號	七三六	三・一〇〇	二六八尾	一・九五〇尾
三號	六三七	一・四八〇	三三三尾	四二二尾
四號	七三三	一・五九〇	八〇〇尾	二・三五〇尾
			五二二尾	一三四尾
			七六〇尾	六〇〇尾
			六四三尾	二九尾
			九五〇尾	四〇〇尾

五號	六號	七號	八號	九號	一〇號	一一號	平均
空	空	空	空	空	空	空	空
五四	六七	五九	七五	五九	六三	四九	六五
一・五三〇	二・一九〇	一・三八〇	一・二五〇	九五五	一・一〇〇	二・〇〇〇	一・七三六
三八七尾	四四二尾	一・一四〇尾	九〇〇尾	六七〇尾	九〇〇尾	七三〇尾	八〇七尾
一三六尾	一九三尾	一・〇一〇尾	四〇〇尾	四二尾	二七尾	二〇〇尾	一五五尾
八〇尾	八〇尾	八〇尾	二〇〇尾	二七尾	二〇〇尾	三〇〇尾	一五五尾
二〇尾	二〇尾	二〇尾	二〇尾	二〇尾	二〇尾	二〇尾	八三尾
三〇尾	二〇尾	二〇尾	二〇尾	二〇尾	二〇尾	二〇尾	三六尾

取揚成績以上ノ如ク放養數ニ對スル歩止リ平均四割五分弱ニ相當シ生産量池面一反歩當リ十二貫七百四十二匁〔小六、〇四三匁〕之ノ時價金二十二圓〇七錢〔小一、二圓六九錢 百匁ニ付 二十一錢〕ニ相當ス
〔大九圓三八錢 百匁ニ付 十四錢〕ニ相當ス

(口) 鼈産卵孵化試験

本年度産卵ハ六月十三日ニ始メ同月二十七日ニ至ル短期間ニ終リ孵化ハ八月十二日ニ始メ九月二十六日ヲ以テ終ル産卵箇所七箇所卵數百四十一顆ニシテ孵化數百三十頭即チ孵化率九二・二%ニ相當ス孵化仔兒ハ蓄養中斃死ヲ除キ九十一頭ヲ叩池へ放養シテ越冬セシム尙親鼈飼養ノ産卵池ハ排水ノ關係上水深漸次淺キヲ致シ爲メニ越冬中親鼈ノ健康ヲ害スルモノアリ且ツ池堤板張ノ腐朽破損ニヨリ逸出ノ恐レアルニ至リタルヲ以テ産卵後池ノ修築ヲ行ヒタリ之ノ際取リ揚ゲタル親鼈ニシテ更ニ同池ニ放養シ引續産卵試験ニ供セントスルモノ次ノ如シ

雄 体量 四百二十匁 乃至 七百五十匁 七頭
 雌 体量 七百五十匁 乃至 一貫三百七十匁 六頭

修築シタル産卵池ハ縦六十三尺横四十七尺トシ面積八十二坪(舊池ノ約二倍トス)ニ産卵場ハ幅斜面十一尺面積十四坪ヲ附設シ池ノ周圍高三尺ノ板張ニ返シ板ヲ付スル事從前ノ如クニシ水深ハ池邊ニ於テ一尺三寸中央部二尺トス

(ハ) 鰻飼養試験

前年度ニ同シク面積二十坪水深一尺五寸ノ池ニ八月一日鰻苗平均体長五寸二分体長一
 匁三分ノモノ七千五百尾總量拾貫匁(坪當リ五百匁ノ割)ヲ放養シ尙鯉魚八十四尾總量
 三貫匁及鼈六十七頭九貫七百三十匁ヲ混養シ投餌日數百〇七日ニテ田螺百七十五貫匁
 蚕蛹八貫三百匁ヲ給與シ翌年五月十一日鰻苗ノ一部ヲ取揚グ成長度ヲ檢シタルニ体長
 四寸五分乃至八寸二分体長八分乃至四匁五分ヲ示シタリ依テ混養セシ鯉魚取揚數八十
 四尾体量九貫百八十匁及鼈六十七頭ヲ取除キ其ノ儘次年度ニ引續キ飼育セントス

八、臺灣產魚類飼育試驗

大正四年十一月東京水産講習所ヨリ運搬試驗ノ爲メ本場ニ移養セラレタル「大頭鯉」五
 尾「草魚」拾尾「竹葉鯉」五尾ノ三種計二十尾ハ活魚運搬器(送氣式)三個ニ收容シテ同月
 一日午後九時東京驛ヲ發送シ翌二日午前八時三十分彦根驛到着シ其成績極メテ良好ニ
 シテ一尾ノ斃死魚ヲモナク安全ニ運搬セラレタリ
 之レヲ本場内養魚池ニ放養シ本年七月廿六日ニ至リ取揚グ調査シタルニ斃死減耗數草
 魚五尾ヲ生シタルモ左表ノ如キ成長度ヲ示セリ飼育池ハ面積二十坪水深一尺五寸ヲ存
 スル鰻ノ養成池ニシテ鯉魚ヲモ混養シアリシヲ以テ供用餌料ノ如キ乾蚕蛹及田螺ノ碎

破シタルモノヲ給與シルモ其ノ攝餌量明ナラズ

取揚成績 (飼育日數二百六十五日)

放養時 (大正四年十一月二日)

取揚時

(大正五年七月廿六日)

魚種	放養時体長	取揚時体長	体高	体量	備考
竹葉鯉	七寸八分	九寸〇分	二寸四分	六十四匁	本場第一號池へ放養ス
全上	七寸八分	八寸三分	二寸一分	四十九匁	標本トシテ貯藏ス
全上	七寸五分	八寸三分	二寸一分五	四十三匁	石寺内湖放流ノ爲搬出ス
全上	七寸三分	八寸	一寸九分五	三十五匁	全
全上	七寸二分	七寸九分	一寸八分	三十一匁	全
大頭鯉	八寸二分	九寸〇分	二寸一分	五十八匁	全
全上	七寸七分	八寸八分	二寸〇分	四十八匁	全
全上	七寸七分	八寸一分	一寸九分	三十九匁	全
全上	七寸五分	七寸九分	一寸八分五	三十九匁	本場標本トシテ貯藏ス
全上	七寸五分	七寸六分五	一寸七分	三十三匁	石寺内湖放流ノ爲搬出ス

草魚	五寸六分	一尺〇寸	二寸一分	九十匁	本場一號池へ放養ス
全上	五寸五分	九寸三分五	一寸九分	八十匁	石寺内湖放流ノ爲搬出ス
全上	五寸二分	九寸三分	二寸一分	八十七匁	全上
全上	五寸〇分	八寸一分	一寸八分五	六十匁	本場標本トシテ貯藏ス
全上	五寸〇分	八寸〇分	一寸八分五	六十匁	石寺内湖放流ノ爲搬出ス
全上	五寸〇分				
全上	四寸五分				
全上	四寸〇分				
全上	四寸〇分				

飼育中水温 毎日午前十時観測ノ飼育池水温一ヶ月ノ最高及最低水温ヲ摘示ス

十一月	月次	最高	最低	十二月	月次	最高	最低	一月	月次	最高	最低
		一六.三	九.三			二.五	一.五			一〇.八	四.三

二月	月次	最高	最低	三月	月次	最高	最低	四月	月次	最高	最低
		一〇.七	一.三			一三.四	三.一			一七.八	八.六
五月	月次	最高	最低	六月	月次	最高	最低	七月	月次	最高	最低
		二〇.七	一.〇			二四.四	一八.四			二四.三	一九.六

石寺内湖放流後ノ成長度 前記七月二十六日取揚魚十五尾ノ内拾尾ヲ搬出シ運搬及到着後ノ斃死二尾ヲ除キ健全ナルモノ八尾ヲ全月二十七日愛知郡稻村石寺漁業組合區劃養魚場(石寺内湖面積五十七町五反余)へ放流シ漁獲ノ都度体勢ノ調査ヲ行ヒ經過ヲ檢セントス以後漁獲セラレタルモノ左ノ如シ

漁獲時日	放流後經過日數	体長	体高	体量
大正六年一月十六日	百七十四日	一尺五寸	三寸	三百十匁
全 年二月十六日	二百〇五日	一尺三寸	二寸五分	百九十匁

九、勢多川下リ鰻捕獲試験

前年度ニ引續キ勢多川上流ニ於テ本年度ハ近江水産組合ニ委託試験ヲ施行セリ
 (一) 試験經過 前年度構造セル本場袋網ハ猶ホ充分用ニ堪フルガ故ニ
 本年度ハ前年度ノ經驗ニ鑑ミ次ノ如キ改造ヲナセリ
 (二) 水量水勢急ニシテ錨網袖網ノ切斷セラル、コト頻々タリシガ故ニ浮子繩ハ棕櫚

繩ニ換フルニ馬尼刺綱ヲ以テシ抗張力ヲ大ニシ使用セリ
 (二) 網ハ沈子方浮上シ浮子方沈下シ只中層ノミノ用ヲナセルガ如キ感アリシニ依リ
 約一間網丈ケテ増加シ浮子沈子ヲ増加セリ

(三) 流藻多量ニシテ囊部稍狹隘ヲ感ゼシニ依リ夜間揚網回数ヲ多クスルコト、セリ
 結果ハ昨年度ニ比シ良好ナリシモ囊部ノ過小ニシテ流藻ハ囊部ト袖トノ接合部ニ積推
 シ且ツ第二返網口ヲ狹摺スルヲ認メ再ビ囊部モ左記ノ如ク改造セリ然ルニ各製網工場
 業務多忙ニシテ製網ニ時日ヲ要シ盛漁期二十四日間休漁スルノ已ム無キニ到リ初漁期
 ニ於テ僅ニ三十二回使網セリ

近江水産組合袋網ハ昨年度ニ於テ既ニ用ニ堪エザルニ到リタレバ本年新ニ全部ヲ新調
 シ著シク囊部ヲ擴大シ又網丈ケモ増加シ甚シク大型ノ網トシヨク好成績ヲ收メタリ
 (一) 漁 具 (改造セルモノ)

網 地 (別紙附圖ノ如シ)

浮子繩 烏尼刺綱徑四分撚リ長四十尋六分

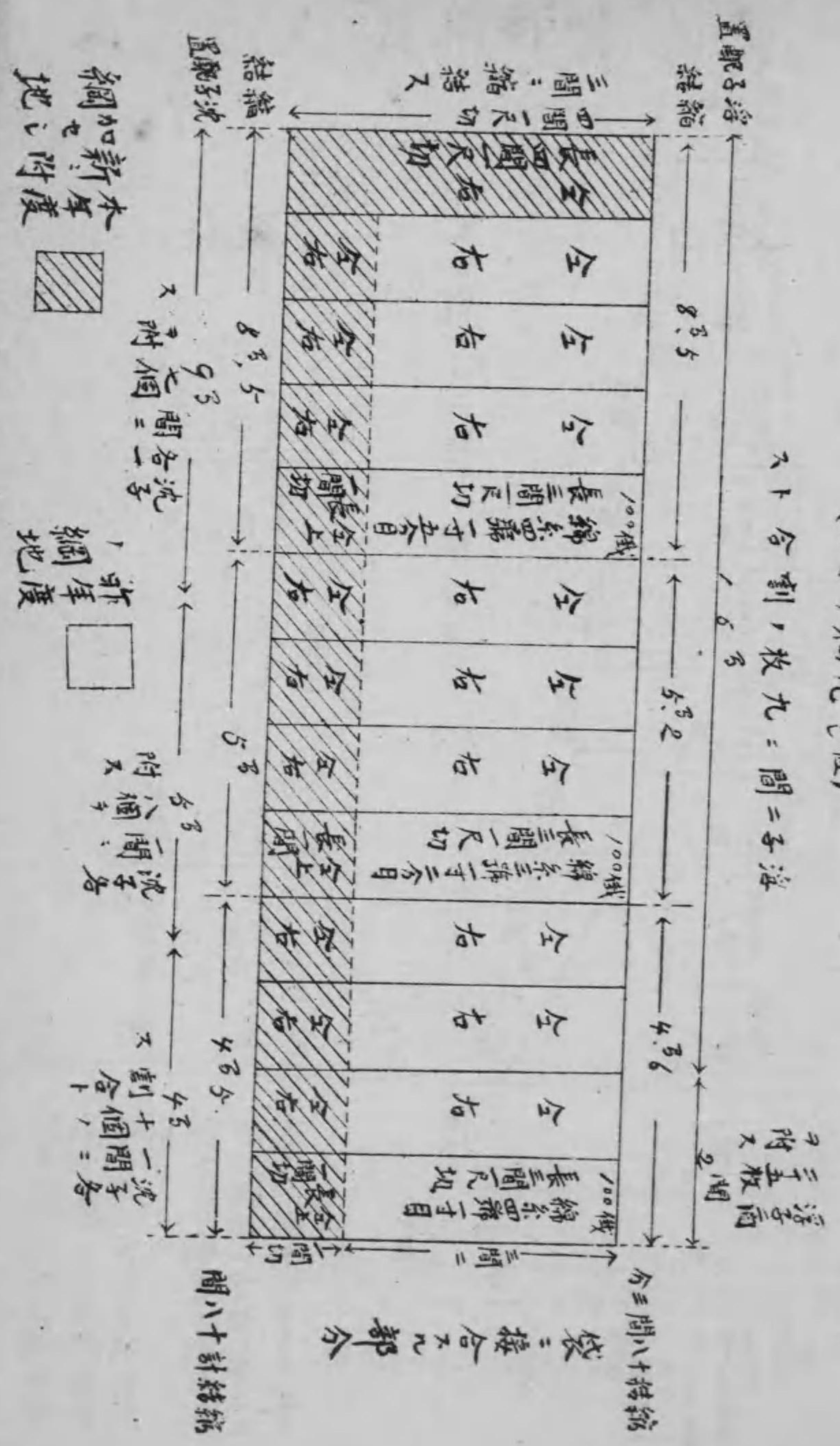
沈子繩 葉經七分撚リ三子長四十尋四分

沈子添繩 棕徑三分左撚リ三子三十六尋袋口四尋二八一尋ノ重量四百多ノ太サノ

造構網袖

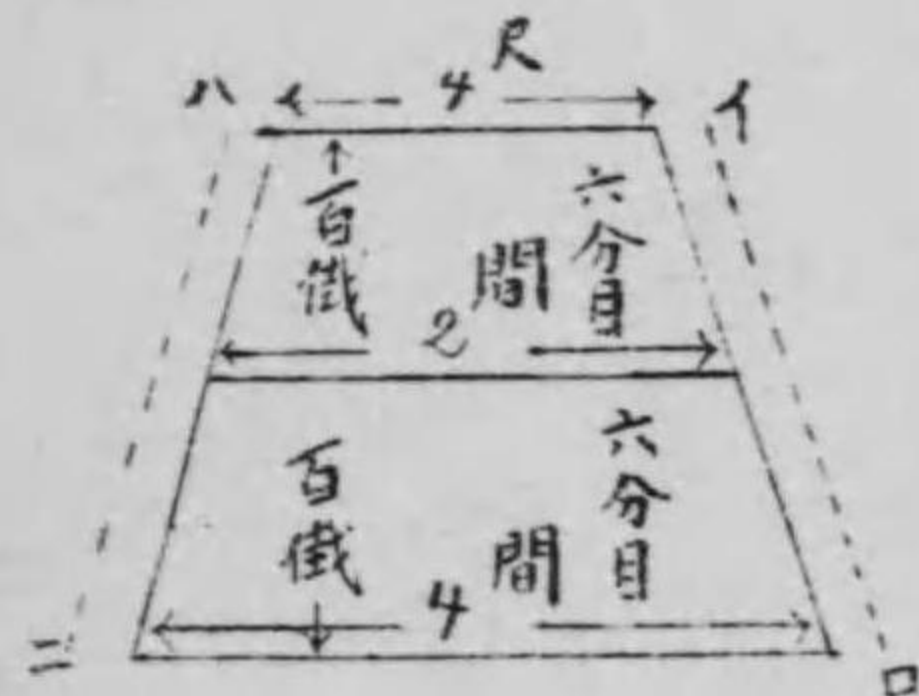
(ス子ヲ袖比シ但)

スト合割ノ枚九ニ間ニ子海

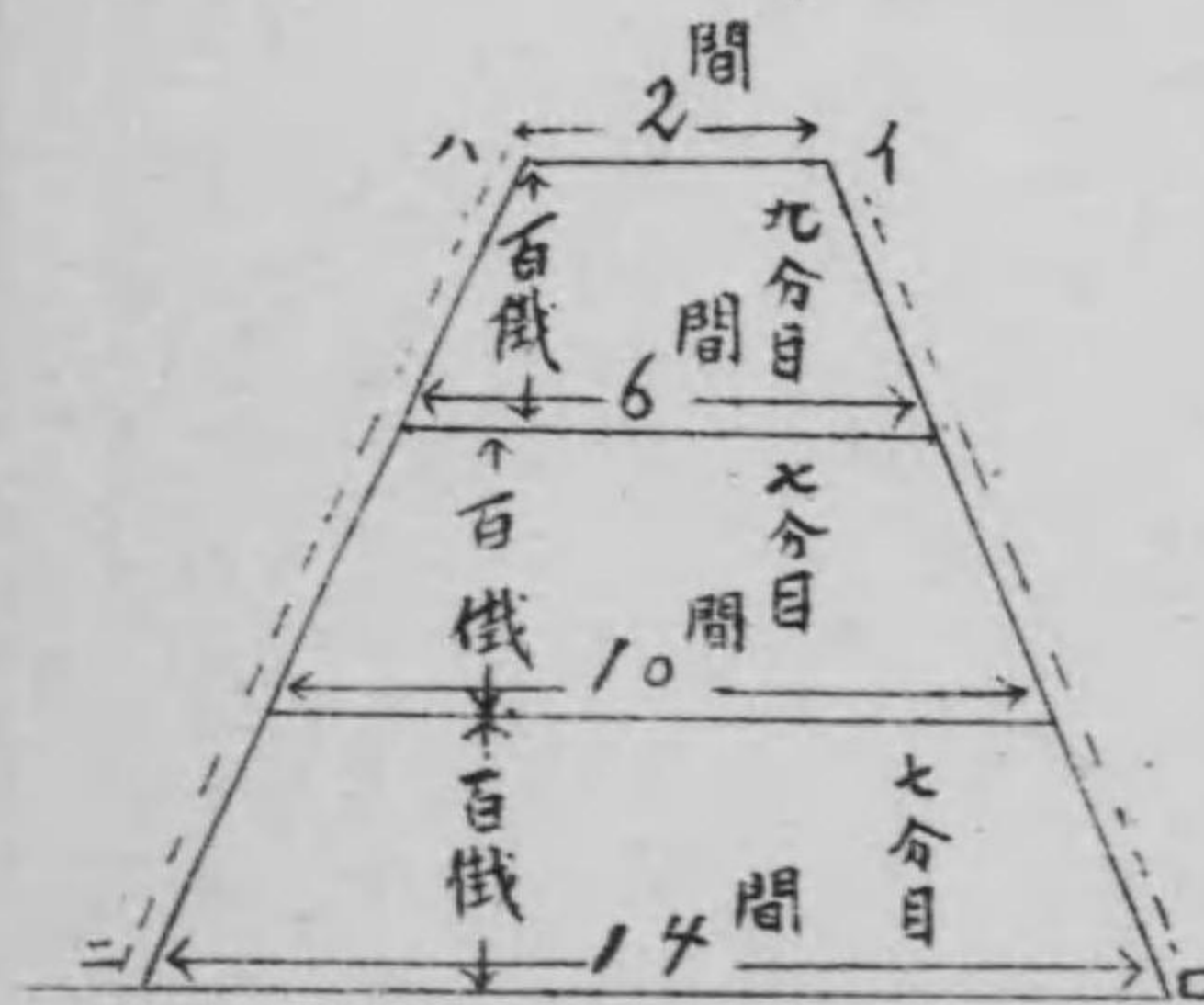


囊部構造

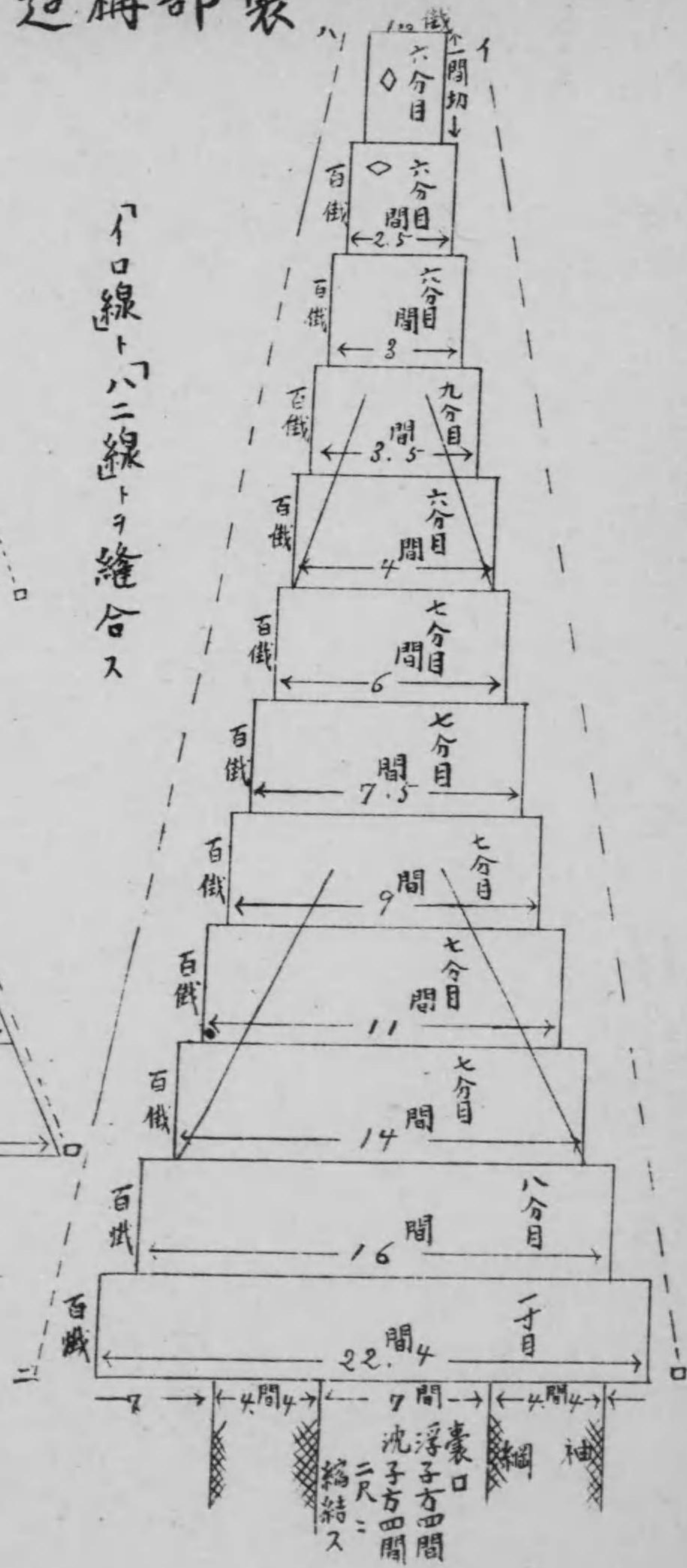
第二漏網



第一漏網



一口線トハ二線トヲ縫合ス



囊部網地總重量七貫
 且網地全部綿糸四
 號本月編キ十三横目二
 用
 囊口浮子乃沈子配置
 浮子二間二十五枚割合
 沈子一間二十五個割合

鐵鎖ヲ用キ其兩端ヨリ添繩ヲ取ル

目通シ 綿糸卅號浮子方沈子方共長四十八尋浮子結及沈子結共ニ綿糸六號ヲ用フ
浮子 桐扁平形長六寸幅二寸厚サ八分ノモノ總數二百三十四枚配置別紙圖面一ノ
如シ

沈子 鉛長一寸二分徑六分一個重量二十五匁付ノモノ總數三百二十三個配置別
紙圖面ノ通り

其他附屬品ハ前年度使用セルモノヲ用フ

(二) 漁法 近江水産組合袋網ハ試驗場袋網ヨリ猶ホ大形ニシテ網糸ハ皆テ綿糸三號ヲ用キ網
ノ大サハ片袖長二十二間囊口五間囊長二十三尋内外ノモノトス

(三) 漁場 前年度ト同一地点即チ瀬田川唐橋上流二百間ノ地ニシテ水深底質等全ク
前年度ニ述ベタルガ如シ流藻量水温等モ昨年度ニ比シ大差無カリシモ本

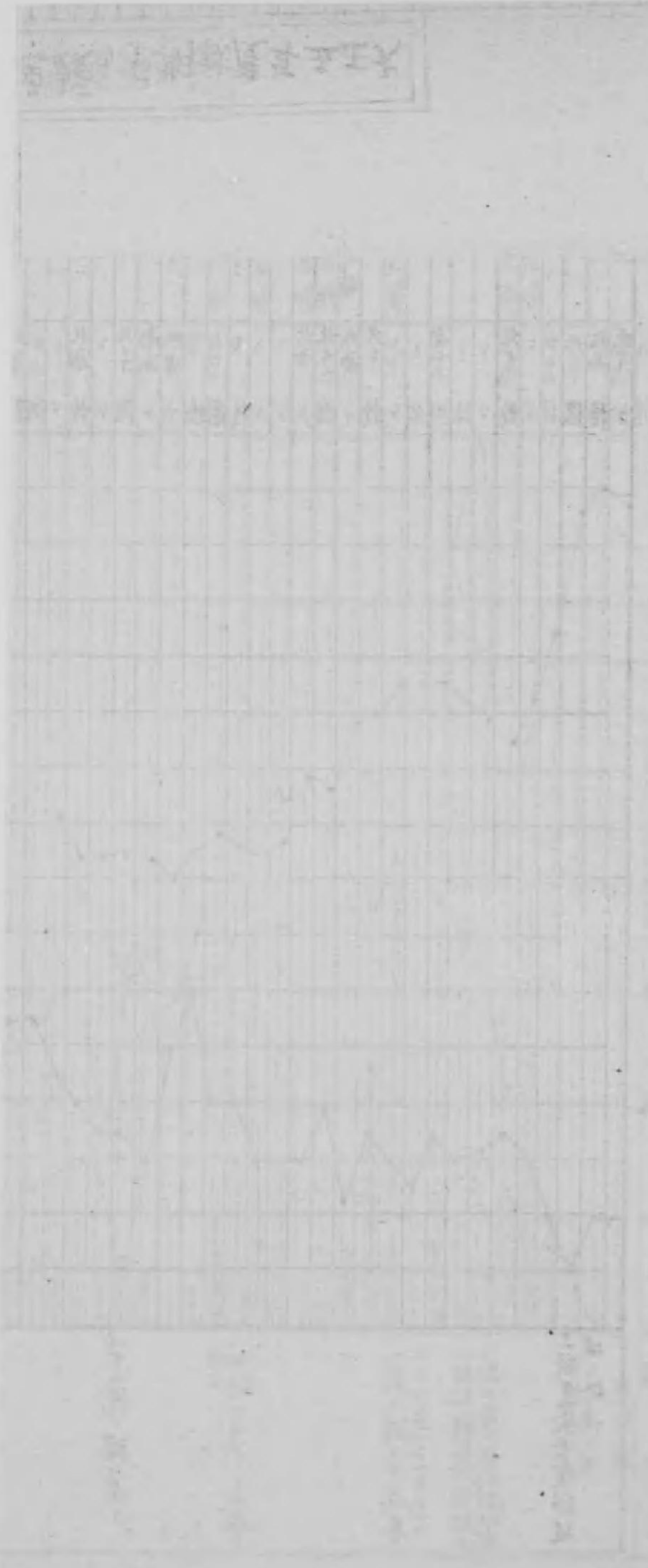
年ハ九月中殘暑猶ホ盛夏ノ如ク照リ込ミ水温モ從テ高ク攝氏廿八度内外
ヲ昂降シ比較的高温度ナル時期久シカリキ而シテ降雨少ク從テ流量小ニ
シテ流速緩ニ昨年度ニ比シ甚ダ使網容易ナリシモ鰻ノ降河ニハ甚ダ不適

(四) 漁 期 當ナル状態ナリキ漁場ハ西側流心ニ當リ鰻ノ降河シ來ル量モ從テ多カリキ
 九月十九日ヨリ十一月十三日迄五十六日間ニシテ内本場袋網ハ改造ノ爲
 メ九月二十八日ヨリ十月二十一日迄二十四日間休漁セリ故ニ使網回数延
 八十八回トス

(五) 漁獲物 三四十匁ノ小ナルモノヨリ大ナルモノハ四百匁ニ及ブ平均体量五六匁ハ
 強トス体長ハ一尺四寸ヨリ三尺二寸ニ及ビ胴周二寸二分ヨリ五寸六分ニ
 及ブ漁獲高ハ別表漁業日就ニ揚ゲ

(二) 試験結果ニ就テ 本年度ニ九月中照リ込ミ續キ殘暑酷シク且ツ下リ鰻
 漁獲ニ好適ナル雨無ク鰻ノ降河少ナカリシガ如ク而モ二統中一統ハ盛漁期二十四日間
 休漁セルモ猶ホ良ク三百餘圓ノ漁獲ヲ擧ゲ得タルハ稍好成績ヲ得タルモノト信ズ漁業
 經費ノ精算ニ就キテハ漁具猶ホ一ケ年ノ用ニ堪フルガ如ク二統全漁期中ヲ通ジテ徒漁
 セバヨリ大ナル收穫アル可キヲ信ズルガ故ニ次年度ニ讓ラムトス

具表
 九月十九日ヨリ十一月十三日迄五十六日間ニシテ内本場袋網ハ改造ノ爲
 メ九月二十八日ヨリ十月二十一日迄二十四日間休漁セリ故ニ使網回数延
 八十八回トス



大正五年秋度下期鰻魚業試驗日誌

魚獲
總計 二二八一尾

高
一三九〇五九。

三一四四二五

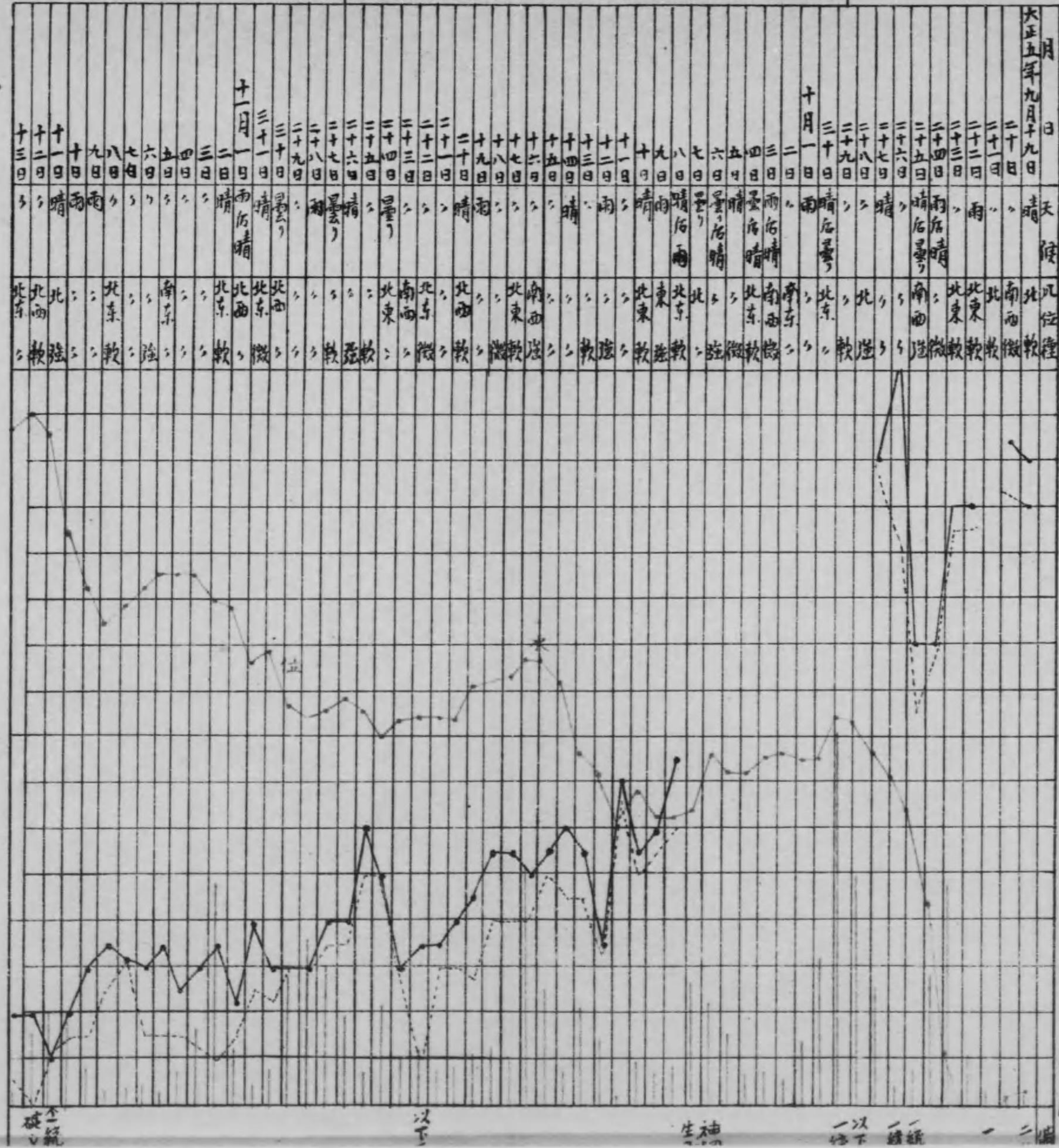
尾百二

尾計百

尾百

尾十

尾〇



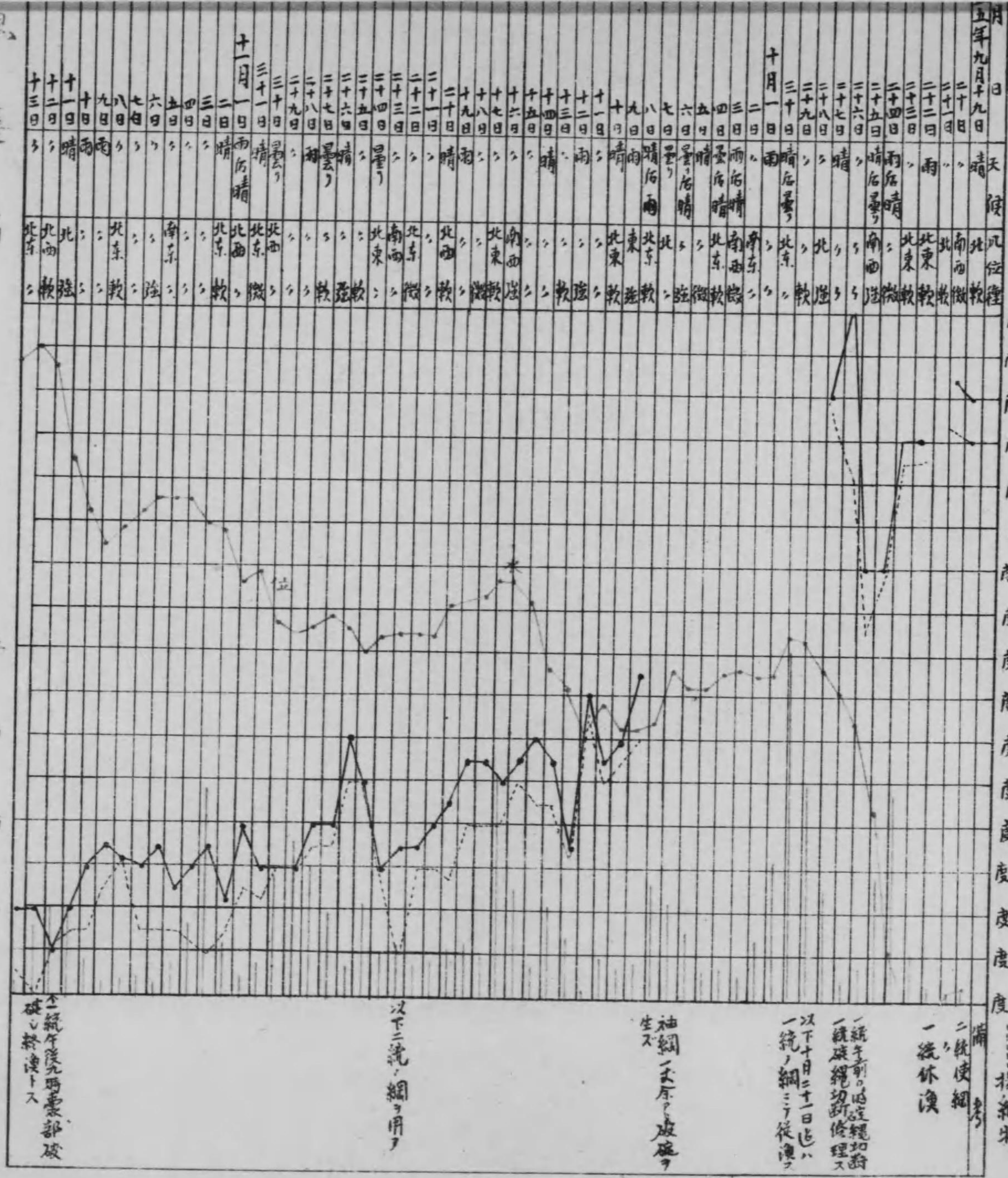
水 水
温 位
(表)

度十三 尺 六
度九十二
度八十二
度七十二
度六十二
度五十二
度四十二
度三十二
度二十二 尺 五
度一十二
度十二
度九十
度八十
度七十
度六十
度五十
度四十 尺 零

漁獲ニ好適ナル雨無ク鰻ノ降河少ナカリシガ如ク而モ二統中一統ハ盛漁期二十
休漁セルモ猶ホ良ク三百餘圓ノ漁獲ヲ擧ゲ得タルハ稍好成績ヲ得タルモノト信
經費ノ精算ニ就キテハ漁具猶ホ一ケ年ノ用ニ堪フルガ如ク二統全漁期中ヲ通ジ
セバヨリ大ナル收穫アル可キヲ信ズルガ故ニ次年度ニ譲ラムトス

漁獲ニ好適ナル雨無ク鰓ノ降河少ナカリシガ如ク而モ二統中一統ハ盛漁期二十四日間
 休漁セルモ猶ホ良ク三百餘圓ノ漁獲ヲ擧ゲ得タルハ稍好成績ヲ得タルモノト信ズ漁業
 經費ノ精算ニ就キテハ漁具猶ホ一ケ年ノ用ニ堪フルガ如ク二統全漁期中ヲ通ジテ徒漁
 セバヨリ大ナル收穫アル可キヲ信ズルガ故ニ次年度ニ譲ラムトス

水 水
 温 位
 (表)



漁獲
 統計 二二八尾
 高 一二九貫五九〇
 三一四四二五

一統ノ網ニテ徒漁
 以下二統ノ網ヲ用
 二統使細
 一統休漁
 一統ノ網ニテ徒漁
 以下二統ノ網ヲ用
 二統使細
 一統休漁
 一統ノ網ニテ徒漁
 以下二統ノ網ヲ用
 二統使細
 一統休漁

調査、講習及指導

一、漁況調査

湖水漁業ノ狀況ヲ調査セムガ爲メ沿湖六ヶ所ニ漁業報告員ヲ配置シ前年度ニ引續キ日々ノ漁況ヲ調査報告セシメタリ

二、湖水調査

前年度ニ引續キ湖ノ重要生物ニ就キ其ノ生態及天然餌料ノ種類等ニ就キ調査ヲ行ヒ併セテ湖中左ノ二線上ニ於テ水温ノ定期横斷観測ヲ施行セリ

(一) 犬上郡大藪北川口ヨリ多景嶋南端ヲ見通シタル線上及多景嶋南端ヨリ高嶋郡今津町ヲ見通シタル線上

(二) 高嶋郡知内人通川北測ヨリ愛知郡荒神山ヲ見通シタル線上

三、講習講話及指導

(一) 講習前回ニ引續キ第一〇回淡水魚養殖講習會ヲ本場内ニ開催セリ講習期間ハ四月十五日ヨリ翌月十五日ニ至ル三十日間ニシテ養殖ニ關スル實地技能ヲ習熟セシムルヲ

主眼トシ日々諸種ノ實務ニ練習セシメ併セテ養魚上ノ學理ヲ授ケタリ本回ノ修得生ハ左記七名ニシテ第一回ヨリ本會ノ講習ヲ修得セシモノ合計六十七名アリ何レモ魚苗養成及稻田溜池利用養魚業ニ從事シ好成績ヲ擧ケツヽアリ

第一〇回養殖講習會修得生

- 犬上郡彦根町大字中敷 小林芳太郎
- 犬上郡彦根町大字四十九 近藤政造
- 犬上郡福滿村大字戸賀 山本助三郎
- 愛知郡豊稜村大字池之庄 西久保喜太郎
- 栗太郡老上村大字野路 田中源吉
- 犬上郡千本村大字大堀 北川太次郎
- 犬上郡福滿村大字野瀬 野瀬孫太郎

以上

自第一〇回講習修得生郡別

- 滋賀郡 四名
- 栗太郡 三名

野洲郡	六名	甲賀郡	二名
蒲生郡	五名	神崎郡	四名
愛知郡	五名	犬上郡	一九名
坂田郡	一名	東淺井郡	一名
伊香郡	二名	高島郡	一五名

(二)講話及指導 水産講話トシテ漁業組合及郡ノ要求ニヨリ講話スルコト三回三日間或ハ便宜ノ期ニ於テ場員ヲ派遣シ民間養魚ノ實地指導ヲナスコト九回延十二日間トス縣下ニ於テ親鯉ヲ飼養シ鯉魚ノ養殖ヲ行フモノ本年度ニ於テハ二百〇七名ニ達シ之業養殖業者ニ對シ採卵孵化養成ノ方法ヲ指導シ尙本場ニ於テ親魚ノ撰定購入幹旋ヲナシタルモノ五十七箇所親鯉三百五十五尾ヲ交付セリ

四、魚兒魚卵無償配付

不用水面利用養魚ノ普及ト改善ヲ謀ランガ爲メ下ニ附記シタル魚兒魚卵ノ配付規程ヲ定メ配付申請者ニ對シ各々養魚利用水面及計畫ノ適否等調査ヲ逐グ本年度ニ於テハ左記ノ通り栗太郡老上村野路青年會外十箇所へ魚兒魚卵ノ無償配付ヲナシタリ

配付月日	魚種	配付魚 體長	平均 體量	配付數	養魚池面積	養魚經營者
大正五年十月二十日	鯉	自三寸至五寸	八匁	一、五〇〇尾	溜池四、九〇坪	栗太郡老上村野路青年會
十二月六日	鯉	自三寸至五寸	八匁	四〇〇尾	全 三、三〇坪	蒲生郡櫻川村稍垂青年會
十二月六日	鯉	自三寸至五寸	八匁	一、五〇〇尾	全 八、七〇坪	全郡全村大字綺田
十月十六日	鯉	自三寸至五寸	八匁	五〇〇尾	全 二〇坪	野洲郡中洲村新庄青年會
十月十六日	鯉	自三寸至五寸	八匁	一、五〇〇尾	溜池 九〇坪	全郡中洲村大字吉川
十二月四日	鯉	自三寸至五寸	八匁	一、五〇〇尾	溜池六、八四三坪	全郡兵主村大字五條
十月二日	鯉	自三寸至五寸	八匁	五〇〇尾	池 三三〇坪	神崎郡八幡小學校
十月十六日	鯉	自三寸至五寸	八匁	一、〇〇〇尾	溜池 六〇坪	愛知郡葉枝見村稻葉青年會
大正六年四月十六日	鯉	發眼卵		二、〇〇〇粒	池 三〇坪	滋賀郡葛川村農會
三月廿四日	鯉			二、〇〇〇尾	溜池 三〇坪	東淺井郡湯田村三田 耕地整理組合

計	鯉兒	鯉卵	鯉兒
	八、四〇〇尾	二、〇〇〇粒	二、三〇〇尾
全月五日			三〇〇尾
			九、四〇坪
			滋賀郡膳所町字膳所

滋賀縣水産試験場魚兒魚卵配付規程 (縣告示第二百十二號)

- 第一條 滋賀縣水産試験場ニ於テ養成又ハ採卵シタル魚兒魚卵ハ本規程ニ據リ市町村、大字、學校、青年會、漁業組合等ニ於テ新ニ溜池又ハ其ノ他ノ水面ヲ利用シテ養魚ヲ行フ場合ニハ初年度ニ限リ無償ニテ之ヲ配付ス
- 第二條 本規程ニ據リ配付スル魚兒魚卵ハ左ノ三種トス
- 一、鯉 苗 一、鯉 兒 一、鯉 卵
- 第三條 魚兒魚卵ノ配付ヲ受ケムトスルモノハ第一號様式ノ書面ニ養魚計劃書ヲ添付シ左ノ期日迄ニ滋賀縣水産試験場長ニ請求スベシ
- 一、鯉苗ハ八月三十一日限リ
- 一、鯉兒魚卵ハ十月三十一日限リ

第四條 魚卵ハ計劃放養數ノ半數以內ニ於テ左ノ區別ニ依リ之ヲ配付ス但シ位置不適當ト認メ或ハ養魚ノ計劃不完全ト認ムルモノハ其ノ配付數量ヲ減シ又ハ配付ヲ爲サ、ルコトアルベシ

- 一、鯉 苗 (体長三寸乃至五寸ノモノ) 一箇所ニ付 千五百尾以內
- 一、鯉 兒 (体長一寸三分内外ノモノ) 同 三千尾以內
- 一、鯉 卵 (發眼卵) 同 一萬尾以內

第五條 養魚ノ設備及飼育法ニ付テハ滋賀縣水産試驗場ニ於テ隨時檢査ヲ行ヒ其ノ方法ニ付指揮ヲ爲スコトアルベシ

第六條 魚兒魚卵配付ノ通知ヲ受ケタルモノハ指定時日內ニ滋賀縣水産試驗場ニ出頭シ之ヲ受取ルベシ但シ請求書ノ希望ニヨリ滋賀縣水産試驗場ヨリ送付スルコトアルベシ此ノ場合ニ於テハ其ノ荷造運搬ニ要スル費用ハ請求者ノ負擔トス

第七條 魚兒魚卵ノ配付ヲ受ケタルモノハ魚兒ニ在リテハ取揚後十日以內ニ鯉卵ニ在リテハ放流後直ニ第二號様式ニ依リ其ノ成績ヲ滋賀縣水産試驗場長ニ報告スベシ

第一號様式 魚兒魚卵配付請求者

- 一、養魚場ノ位置及名稱 (略圖添付)
 - 一、同 面積
 - 一、配付魚兒魚卵ノ種類
 - 一、放養魚苗ノ數
 - 一、配付請求ノ數
- 右ハ別紙計劃書ノ通り養魚致度候ニ付滋賀縣水産試驗場魚兒魚卵配付規程ニ據リ配付相成度請求候也
- 年 月 日
- 住 所
- 代表者 氏 名

第二號様式

(一) 成績報告 (鯉苗及鯉兒ノ配付ヲ受ケタル場合)

魚苗ノ名稱	放養月日	放養尾數	捕獲月日	捕獲尾數	總体量	一尾平均	体長	体量

備考 飼養中投餌ノ數量其ノ他ノ狀況ヲ略記スベシ

右報告候也

年月日

住所

代表者

氏

名

九〇

(一) 成績報告

(鱈卵配付ヲ受ケタル場合)

收容月日	收容卵數	孵化月日	孵化期中 死卵數	孵化後 死魚數	放養月日	放養尾數
------	------	------	-------------	------------	------	------

備老 飼育中投餌ノ數量及經過ノ狀況ヲ略記スベシ
右報告候也

年月日

住所

代表者

氏

名

五、縣下養魚概況

(大正五年十二月
各郡市役所調)

溜池利用養鯉

郡市別	養魚者 ノ數	溜池面積 反積	放養尾數	收穫量	價
大津	五	二,〇〇〇	六五,〇〇〇	八五,〇〇〇	
滋賀	四	一〇〇,二〇〇	三七,三五〇	一,一五九,〇〇〇	
栗太	一七六	一,四七,五〇〇	八三,八七四	一,一八三,〇〇〇	一,五三五,九〇〇
野洲	一四	一九九,三〇〇	一五,六〇〇	四七六,〇〇〇	一三,〇三九,〇〇〇
甲賀	二九五	四九八,三〇八	七八,六二四	二,一六九,五〇〇	五九九,九八〇
蒲生	二八七	一,三三,九二五	三六,八八五	二,七四六,四二〇	二,五二八,〇〇〇
神崎	二五	二六,四一〇	四,六六〇	一五六,〇〇〇	三,九四一,四〇〇
愛知	一〇〇	五三〇,五三三	一〇三,六三三	一,〇六一,五〇〇	一八〇,〇〇〇
犬上	二	七〇,五二〇	三四,八〇〇	三,八〇五,〇〇〇	一,一三三,四五〇
坂田	三	一一,三三三	四,八〇〇	二,三三一,五〇〇	三,九四九,〇〇〇
東淺井	一八	一七,八二四	二八,〇二〇	四六八,〇〇〇	二,三〇二,六五〇
伊香	一	一五	五〇〇	一五,〇〇〇	五九五,〇〇〇
高島	一〇	一〇六,三二八	五二,八〇〇	三六,四〇〇	三〇,〇〇〇
計	九八三	四,五七五,五七	五二〇,五五六	二六,三〇一,三三〇	六二,四五〇

九一

前年度 比較増減	減 一〇三	減 六九八	減 八四、〇八七	減 一、九五六、四八〇	増 四、一九八、三四〇
-------------	-------	-------	----------	-------------	-------------

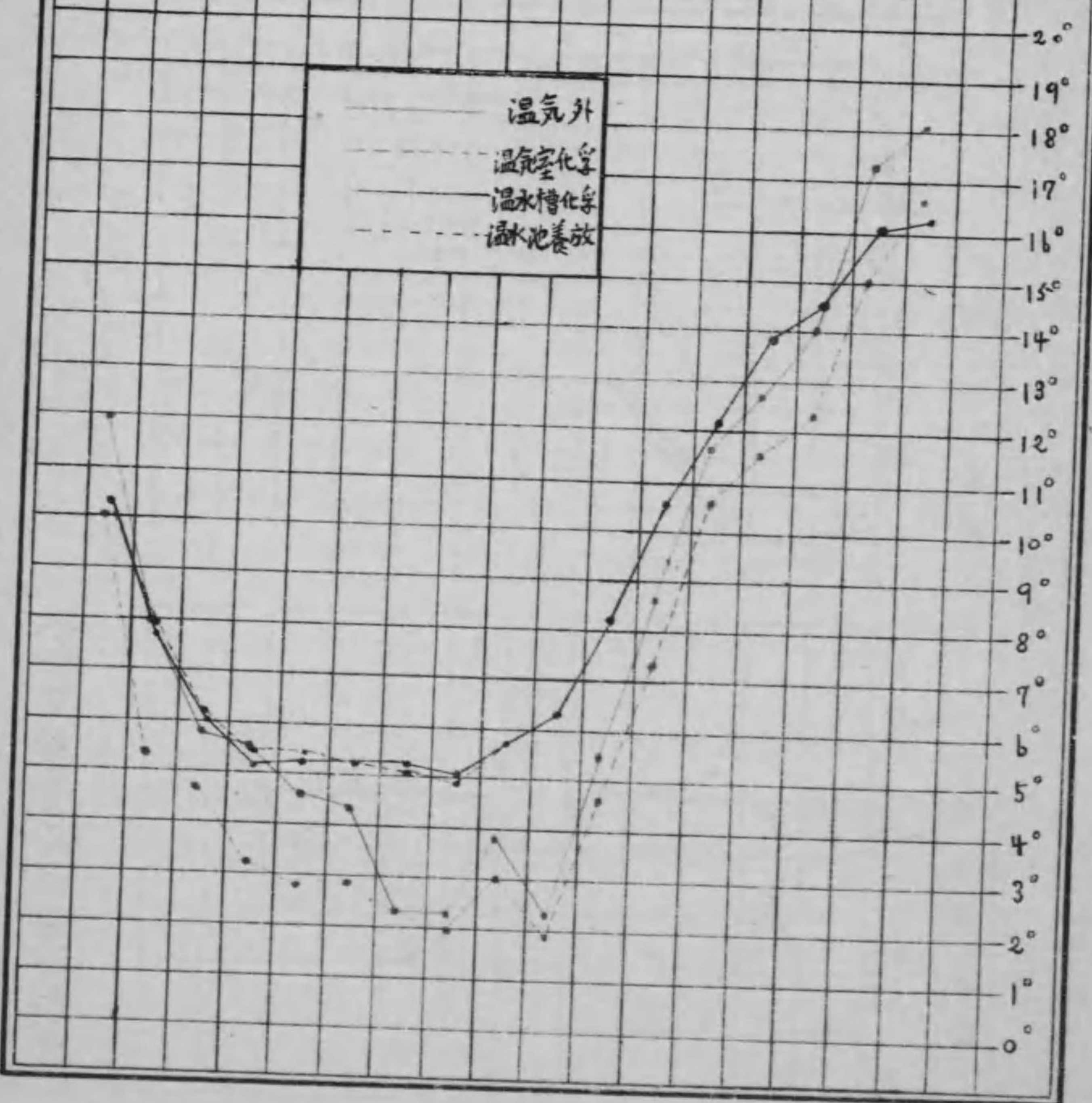
稻田利用養鯉

郡市別	養魚者ノ數	稻田面積	放養尾數	收穫量	價
大津	八	九、〇〇〇	三三、七〇〇	四一、〇〇〇	五五、〇〇〇
滋賀	二五	一〇一、九〇六	一六四、四七八	五八三、〇〇〇	八四六、五〇〇
栗太	二九	二五、一七〇〇	一九〇、七〇〇	一、五九六、〇〇〇	一、五三七、三〇〇
野洲	六	七、七三九	六、七〇〇	三〇六、〇〇〇	三九二、〇〇〇
甲賀	一、三六	五、四三三	二四五、一八四	一、三七八、一〇〇	一、八二五、〇〇〇
蒲生	一、一三七	一、五七三、四〇六	三〇九、六五〇	二、〇一七、八五〇	二、三三九、八二〇
神崎	三三四	三、五三三、二四	五〇〇、九四〇	一、一四三、六一〇	二、〇七三、三八〇
愛知	一、〇八六	一、六八〇、八二〇	一、四九二、七七四	四、三三二、五〇〇	四、八〇七、七五五
犬上	七七七	一、五〇九、四〇〇	四、四〇〇、五〇〇	四、二四三、四〇〇	四、八八八、四三〇
坂田	三	二五、〇〇〇	一四、〇〇〇	九〇、六〇〇	五九、二二〇

東淺井	伊香	高島	計	前年度 比較増減
一	二	四〇	五、一五九	減 五三
七〇〇	四〇〇	一四、七二〇	六、〇八九、七〇三	減 三三、七七八
一〇、〇〇〇	六、〇〇〇	一〇、二〇〇	七、四四六、八四六	減 七、五八〇、二二三
一	一五、〇〇〇	八三、九〇〇	一五、八三〇、九六〇	増 六三二、八三五
一	三〇、〇〇〇	二六、〇〇〇	一八、九〇〇、四二五	増 一、九四〇、四三五

（月十年五正自）表度温均平日旬場化解内知
 （照矢業事流放百鱒）

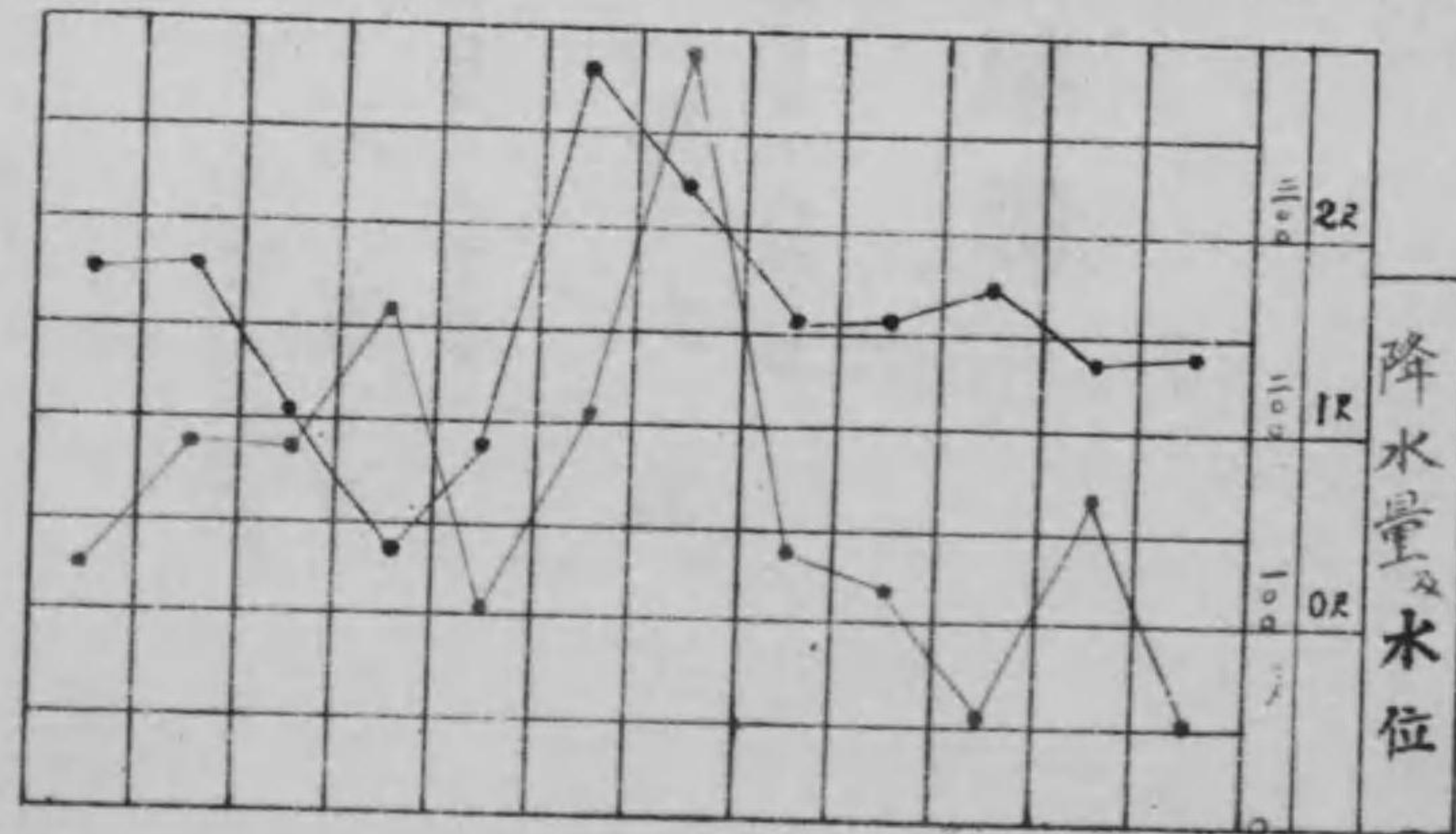
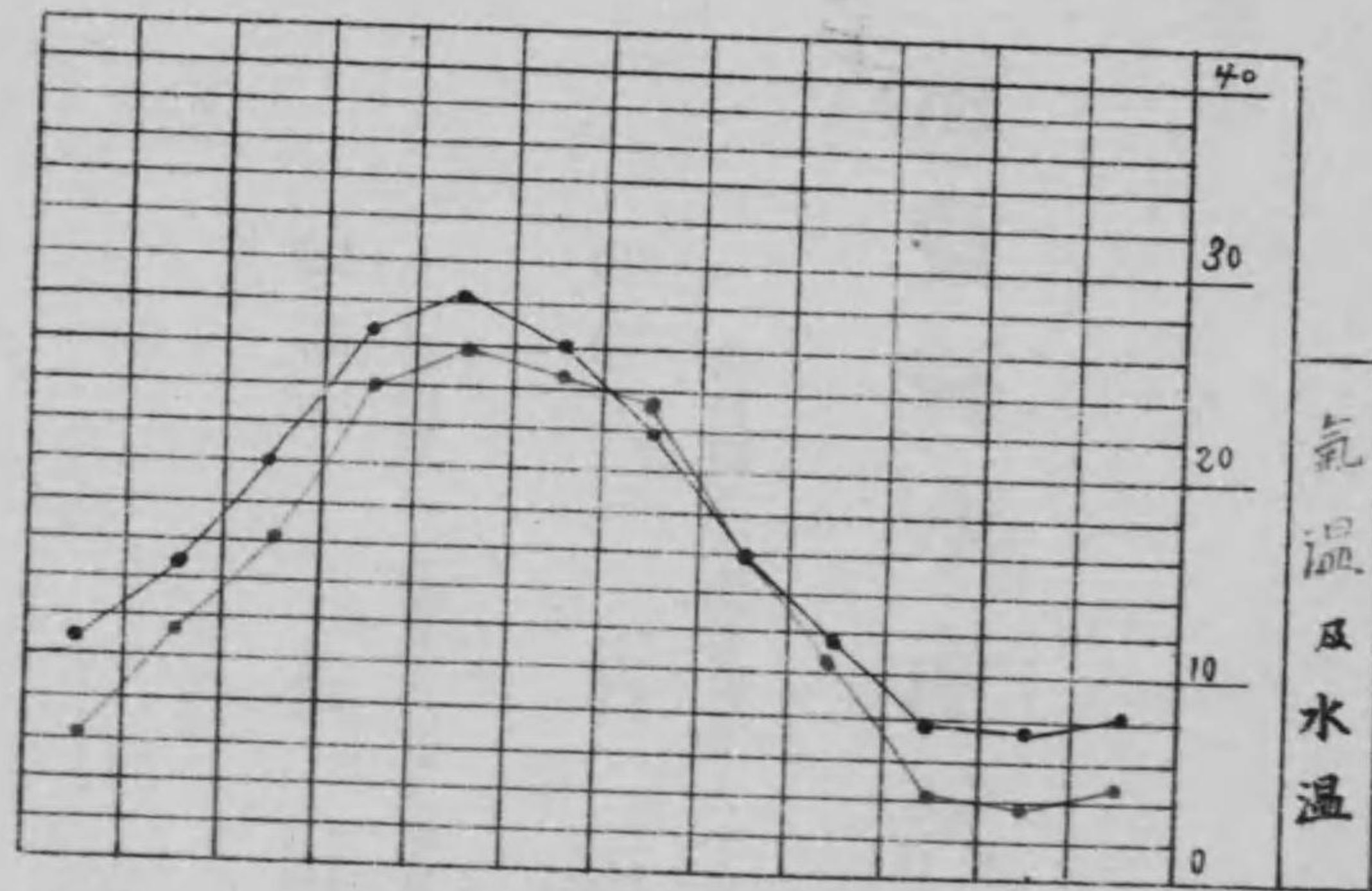
旬	一		二		三		四		月
	中	上	中	下	中	上	中	下	
1	11.0	12.0	11.0	10.0	11.0	12.0	11.0	10.0	1
1	10.1	11.0	10.0	9.0	10.0	11.0	10.0	9.0	1
1	10.3	11.0	10.0	9.0	10.0	11.0	10.0	9.0	1
1	10.3	11.0	10.0	9.0	10.0	11.0	10.0	9.0	1



大正五年琵琶湖水温水位

(此係観測於彦根の降水量及气温)

月次	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
平均气温	5.1	4.2	4.5	11.2	15.9	23.0	24.9	26.4	23.7	16.5	11.1	6.8
平均水温	8.2	7.2	7.7	11.1	15.4	21.8	26.1	28.0	26.5	20.2	15.3	11.4
降水量	63.3	155.1	64.6	138.4	149.8	398.4	258.8	107.7	267.6	190.0	198.1	133.6
平均水位	143	142	177	159	152	233	284	290	335	301	278	277



(滋賀縣気象年表ニ按ル)

1421
48

大正七年三月廿七日印刷
(滋賀縣水産試験場)

品名	数量	単位	備考
...



大正七年三月廿七日印刷
大正七年三月三十日發行

滋賀縣水産試験場

印刷人 石田慶次郎

印刷所 石田活版所

電話 一四二番
振替 大阪二五九一番

142

48

終